

倉敷市立自然史博物館報

23

(平成25年度)



倉敷市立自然史博物館

平成25年 6月30日発行

目 次

I. 展示事業

1. 常設展	1
2. 特別展	1
3. 特別陳列	2
4. ミニ水族館の展示	2
5. 生きた動植物の展示	2
6. 新着・収蔵資料の紹介	2
7. 第4展示室「植物の世界」自由展示の展示	2
8. 常設展示の展示点数	3
9. 常設展示の改更	3
10. 自然情報掲示板の設置	3
11. 倉敷まちかど博物館	3
12. 展示協力	4

II. 調査研究事業

1. 機関研究	4
2. 分野別研究テーマ	4
3. 依頼調査・研究	5
4. 研究業績などの公表	5

III. 資料収集保管事業

1. 寄贈標本	8
2. 館員による採集	10
3. 受入れ方法の内訳と受入れ点数の推移	11
4. 二次資料	11
5. 登録済み資料点数	12
6. ボランティアの活動	12
7. 館外者による収蔵資料の利用	13
8. 収蔵資料を活用した業績	13
9. 収蔵庫の充実	14
10. 収蔵庫のくん蒸	14

IV. 教育普及事業

1. 自然観察会	14
2. 博物館講座	14
3. 標本の名前を調べる会	14
4. 植物教室	14
5. 地学教室	14

6. 動物研究会	14
7. むしむし探検隊	14
8. 手作り教室	14
9. パオちゃんとクイズであそぼう!	14
10. 折り紙教室	15
11. スライド映写会	15
12. 昆虫標本作り体験教室	15
13. 11月3日は自然史博物館まつり	15
14. 出版物	15
15. レファレンス	15
16. 学校園等見学ガイダンス	15
17. 博物館実習生等の受け入れ	17
18. 講師派遣	18
19. マスコミ報道	19
20. 学校用標本の貸出	20
21. 館内ボランティアの活動	20
22. 倉敷市立自然史博物館友の会の活動	20

V. 庶務

1. 沿革	22
2. 各室現有面積	22
3. 組織	23
4. 委員・役員委嘱	24
5. 会議等派遣	24
6. 学習支援	25
7. 広報活動	25
8. 行政視察	25
9. 職員の研修参加	25
10. 無料開放	25
11. 予算・決算	25
12. 年間利用者数	26

倉敷市立自然史博物館条例

倉敷市立自然史博物館条例施行規則

利用案内

I. 展示事業

1. 常設展

〔エントランスホール〕 動くナウマンゾウの母子，倉敷の化石動物。

〔第1展示室：岡山県のなりたち〕 地球と生物の歴史，岡山県の地史，岡山県の地形，ナウマンゾウ骨格模型，倉敷市の地質と岩石，岡山県のスカルン，岡山県の岩石と鉱物，倉敷周辺の平野のなりたち。

〔第2展示室：岡山県のいきもの〕 岡山県の地形・地質と気候，岡山県の自然といきもの，阿哲の石灰岩台地，自然は変わる，ビデオコーナー。

〔第3展示室：昆虫の世界〕 体のしくみ，昆虫の歴史と分類，色と形のふしぎ，世界の昆虫，昆虫の生活，当館の昆虫コレクション，話題の虫。

〔第4展示室：植物の世界〕 生物の五界説，植物のかたち，植物のなかま，植物の分布，岡山県の植物，倉敷市の植物，くらしの中の植物，自由展示。

2. 特別展

第22回特別展「昆虫とあそぼうよ」：開館30周年記念事業の一つとして，身近な昆虫たちと楽しく遊ぶ方法30例を，「ふれあい系」「スポーツ系」「いやし系」「アート系」「釣り」「頭脳系」に分けて紹介し，昆虫と遊びながら自然に親しみ，自然の知識や命の大切さを学んでもらうことを目的とした。子どもから大人までが思いっきり昆虫たちとふれあう機会を提供できた。

会期：7月13日～9月16日

会場：特別展示室（廊下含む），地階講義室（廊下含む）

主催：倉敷市立自然史博物館

共催：倉敷市立自然史博物館友の会

(1) 展示点数・出品昆虫

〔特別展示室〕

標本約850点，その他資料（写真除く）70点

〔講義室〕

<DVD放映>ミズムシのふうせんあそび，コオロギずもう，ホタルちょうちん

<ふれあいコーナー展示生き虫（把握分のみ）>

- ・シルクのうちわ：カイコ
- ・おしゃれミノムシ：チャミノガ，オオミノガ
- ・ゲンゴロウ釣り：クロゲンゴロウ，シマゲンゴロウ，コシマゲンゴロウ，ハイイロゲンゴロウ，マメゲンゴロウ
- ・さわれるゴキブリ：オオゴキブリ
- ・クマゼミの卵
- ・へこきむし：キマダラカメムシ，クサギカメムシ
- ホオズキカメムシ，エサキモンキツノカメムシ，ユミアシゴミムシダマシ，ニジゴミムシダマシ，コソナゴミムシダマシ

・手のりイモムシ・毛虫：マイマイガ，ヒメヤママユ，フクラズズメ，ヒトリガ，オビガ，トビイロトラガ，ツماغロヒョウモン，アカタテハ，アゲハ，キアゲハ，シモフリズズメ，ベニスズメ，コスズメ，セスジズズメ，オオスカシバ，ホシホウジャク

・外国産カブクワと写真撮影：ヘラクレスオオカブト，ゴホンツノカブト，ギラファノコギリクワガタ，ニジイロクワガタ

・昆虫レース：コカブトムシ，オオセンチコガネ，ヒメシロコブゾウムシ，オオゾウムシ，マダラアシゾウムシ，ハスジカツオゾウムシ，シロスジカミキリ，ミヤマカミキリ，ゴマダラカミキリ，ノコギリカミキリ，タケトラカミキリ，コクワガタ，スジクワガタ，ヒラタクワガタ，ミヤマクワガタ，チビクワガタ，ワラジムシなど

・コメツキムシの宙返り：オオナガコメツキ，アカアシクシコメツキ，サビキコリなど

テントウムシのひとりシーソー：ナミテントウ，ナナホシテントウ，ニジウヤホシテントウなど

手のりクマバチ：キムネクマバチ，セイヨウミツバチ

・ミズムシのふうせんあそび：チビミズムシ，タガメ

・コオロギずもう：エンマコオロギ，フタホシコオロギ

・鳴く虫の合奏：スズムシ，マツムシ，キリギリス，ヤブキリ

・ダンゴムシ迷路：オカダンゴムシ

・昆虫の森：ハグロトンボ，シオカラトンボ，チョウセンカマキリ，ハラビロカマキリ，カマドウマの一種，フキバタ，オンブバタ，ショウリョウバタ，ヒシバタ，ナナフシの一種，トビナナフシの一種，アブラゼミ，クマゼミ，ニイニイゼミ，ミズカマキリ，ヒメミズカマキリ，アメンボの一種，ガムシ，カナブン，コアオハナムグリ，ミヤマクワガタ，ノコギリクワガタ，コクワガタ，スジクワガタ，ネブトクワガタ，カブトムシ，ドウガネブイブイ，タマムシ，モンシロチョウ，ジャコウアゲハ，アオスジアゲハ，キアゲハ，アゲハ，アカタテハ，ツماغロヒョウモン，コムラサキ，オオムラサキ，オオスカシバ，クスサンなど

(2) 関連イベント

〔展示解説・博物館講座〕

8月31日～9月16日 特別陳列「秋の鳴く虫展」

9月29日 自然観察会「バタ釣り」 参加者 101名

(3) 会期中の観覧者数 18,621名，観覧者満足度 90%

(4) 関連出版物

『昆虫とあそぼうよ』B5判，61ページ，オールカラー。著者：奥島雄一。デザイン・イラスト：神田佐奈恵。7月13日，1,500部発行。身近な昆虫と楽しく安全に遊ぶ方法30例をイラスト・写真付きで紹介（表紙写真）。900部を有料頒布分

(1部700円,送料別)とし,600部を市内小中学校・図書館・全国科学系博物館・協力者などへ無料配布した。

(5) 協力者

写真提供:青野孝昭・守安敦・末長晴輝

同定協力・撮影協力・情報提供・飼育協力・展示協力・イベント協力等:赤木都胡・同和興産・榎本敬・藤野睦子・藤原満徳・橋本響・橋本真由子・市川頭彦・稲神邦代・入江和喜・磯野裕昭・磯野倫応・景山心悟・貝原千恵子・鉦谷忠江・片岡博行・片山久・加藤学・木下延子・小橋理絵子・小寺三喜子・小寺達雄・越山洋三・クラレテクノ・倉敷市立自然史博物館友の会手作り教室グループ・松田隆嗣・松村真佐子・三宅誠治・溝手啓子・森本健太郎・むしむし探検隊・中富明子・難波稔明・新津修平・西口尚輝・野崎達也・小川和子・小川剛・岡野貴司・奥島可奈子・奥島万里・大對桂一・重井薬用植物園・島岡浩恵・園田昌司・末長晴輝・裾分由美子・高田謙太・武田満子・田辺加代子・植松志帆・植松蒼・渡辺昭彦・渡部晃平・山田養蜂場・山崎法子・雪吉詳太・吉村文子(アルファベット順,敬称略)。

開催期間中は,会場係や飼育係として,大勢のボランティアスタッフにご協力いただいた。

3. 特別陳列

1月13日～4月7日 「第20回しぜんしくらしき賞作品展」特別展示室 共催:倉敷市立自然史博物館友の会。

4月20日～6月23日 「新着資料展2013」特別展示室。國分謙一郎チョウ類コレクション他。

8月31日～9月16日 「秋の鳴く虫展」学習コーナー。協力:難波稔明氏。

9月28日～12月23日 「倉敷市立自然史博物館30年の歩み」特別展示室。共催:倉敷市立自然史博物館友の会。(観覧者満足度 90%)

1月12日～4月6日 「第21回しぜんしくらしき賞作品展」特別展示室 共催:倉敷市立自然史博物館友の会。

4. ミニ水族館の展示(敬称略)

(1) 昆虫の水槽(追加分)

4月2日 アメンボ・カ類幼虫 神田佐奈恵。

4月7日 カワトンボ科幼虫・ヤンマ科幼虫 小比賀草太。

4月12日 サナエトンボ科幼虫・カワトンボ科幼虫・アメンボ 小比賀草太。

4月14日 アメンボ・ゲンゴロウ科の一種・タニシ類・二枚貝類 元岡ひろみ。

4月25日 ハグロトンボ幼虫・エビ類・二枚貝類 元岡ひろみ。

4月28日 マツモムシ 磯野倫応。

6月23日 コオイムシ 植松蒼。

7月13日 コオイムシ・コガムシ 芳上春樹。

7月25日 タイコウチ・メダカ・エビ類 竹本理起。

8月22日 コオイムシ 脇本浩。

9月18日 クロゲンゴロウ 松田隆嗣他。

10月26日 シオカラトンボ幼虫 元岡ひろみ。

10月31日 タガメ・ミズカマキリ・ヒメミズカマキリ 堀内誠樹。

11月24日 ヤンマ科幼虫・コオイムシ・ガムシ 安田剛長。

3月29日 ゲンゴロウ 岡村光一郎。

(2) 植物(追加分)

10月8日 アサザ 館員。

10月31日 マツモ,セキショウモ,ササバモ,クロモ 館員。

5. 生きた動植物の展示(敬称略)

(1) 植物

1月5日～19日 春の七草の鉢植え 貝原千恵子氏。

(2) 動物

9月7日 ヤリタナゴ 宗田悠希氏。

6. 新着・収蔵資料の紹介

(1) 地学

～4月29日 島崎石 館員。

5月4日～ 岡山県の河原の岩石 館員。

(2) 昆虫

継続(随時更新) 新着資料:館員ほか。

7. 第4展示室「植物の世界」自由展示の展示

2月14日～5月6日 「自然観察で使える!? 100均グッズ大集合」 館員(協力:西日本自然史系博物館ネットワーク)。

5月8日～7月11日 「岡山県に産するスイカズラ科の植物」 館員。

6月23日～7月11日 「祝!世界文化遺産登録 富士山で採集された植物標本」 館員。

7月13日～10月31日 「カブトムシとクワガタムシの大好きな樹木」 館員。

11月1日～2月16日 「干支(ウマ)にちなんだ植物」 館員。

2月18日～5月18日 「東高梁川河口に生えていた植物」 館員。

8. 常設展示の展示点数

第1展示室「岡山県のなりたち」 約 270点

第2展示室「岡山県のいきもの」 約1,000点

第3展示室「昆虫の世界」 約9,200点

第4展示室「植物の世界」 約1,000点

9. 常設展示の改更

(1) 第2展示室「岡山県のいきもの」

2月5日 ヌートリア, ホンドタヌキ, イノシシの毛皮をハンズオン展示.

(2) 第3展示室「昆虫の世界」

「当館の昆虫コレクション」 随時更新.

「話題の虫」 キマダラカメムシ, 黄金カマキリ,

キョウチクトウスズメ, ハサミコムシを紹介.

(3) 第4展示室「植物の世界」

1月5日 「植物のかたち—たねと実の旅—」

ゴバンノアシを追加. 竹盛洋一氏寄贈.

10. 自然情報掲示板の設置

1階「学習コーナー」に設置し, 最新の自然の話題などを紹介している. 随時更新.

11. 倉敷まちかど博物館

財団法人自治総合センターの「平成25年度コミュニティ助成事業」の助成を受けて, 当館が所蔵する岩石・鉱物・化石・植物・昆虫・動物などの本物の標本を, 移動可能な展示ユニット計60台に仕立てて, 倉敷市内の公共性の高い施設, または市民や観光客らが集う施設を対象として貸し出しを始めた.



展示ユニット一例

1) 名称: 「倉敷まちかど博物館」事業

(2) 助成金: 財団法人自治総合センター「平成25年度コミュニティ助成事業>活力ある地域づくり助成事業>地域資源活用助成事業」. 採択助成金額: 200万円.

(3) 目的: 自然史博物館に蓄積されている標本資料を有効に活用した出前展示を実施することで, 広く一般の市民や観光客に自然や環境に対する興味を持っていただき, 学習意欲の向上や街の活性化を推進する.

(4) 展示ユニット一覧

- 1 地学 岡山県の化石
- 2 地学 岡山県の化石
- 3 地学 岡山県の鉱物
- 4 地学 金・銀・銅・鉛・亜鉛・鉄の鉱物
- 5 地学 金・銀・銅・鉛・亜鉛・鉄の鉱物
- 6 地学 金・銀・銅・鉛・亜鉛・鉄の鉱物
- 7 地学 岡山県の鉱物
- 8 地学 顔料となる鉱物
- 9 植物 岡山県のタンポポ
- 10 植物 岡山県北部のカエデ
- 11 植物 岡山県中南部のカエデ
- 12 植物 岡山県のどんぐり
- 13 植物 石灰岩地の樹木
- 14 植物 マメ科のいろいろなさや
- 15 植物 風に乗って広がるたね
- 16 植物 動物に食べられて広がるたね
- 17 植物 水に流されて広がるたね
- 18 植物 転がって広がるたね
- 19 植物 はじけて広がるたね
- 20 植物 自然素材を使った手作り作品 1
- 21 植物 自然素材を使った手作り作品 2
- 22 昆虫 日本のガ
- 23 昆虫 日本のガ
- 24 昆虫 日本のガ
- 25 昆虫 日本のガ
- 26 昆虫 日本のオサムシ
- 27 昆虫 南アメリカのチョウ
- 28 昆虫 世界の巨大昆虫
- 29 昆虫 東南アジアのクワガタムシ
- 30 昆虫 東南アジアのクワガタムシ
- 31 昆虫 世界のコガネムシ
- 32 昆虫 岡山県のチョウ
- 33 昆虫 岡山県のチョウ
- 34 昆虫 岡山県のチョウ
- 35 昆虫 岡山県のセミ
- 36 昆虫 日本のカミキリムシ
- 37 昆虫 日本のカミキリムシ
- 38 昆虫 日本のカミキリムシ
- 39 昆虫 日本のコガネムシ
- 40 昆虫 日本のクワガタムシ
- 41 昆虫 日本のクワガタムシ
- 42 昆虫 日本のチョウ
- 43 昆虫 日本のチョウ
- 44 昆虫 世界のオサムシ
- 45 昆虫 東南アジアのチョウ
- 46 昆虫 東南アジアのチョウ
- 47 昆虫 世界のチョウ
- 48 動物 鳥の羽いろいろ
- 49 動物 鳥の羽いろいろ
- 50 動物 鳥の羽いろいろ

- 51地学 三吉鉱山の鉱物
 52地学 三吉鉱山の鉱物
 53地学 帯江鉱山の鉱物
 54地学 帯江鉱山の鉱物
 55地学 レアメタルの鉱石
 56植物 世界のまつぼっくり
 57植物 動物にくっついて広がるたね
 58植物 自然素材を使った手作り作品3
 59昆虫 キイロスズメバチの巣
 60動物 ほ乳類の頭骨

(5) 説明会の開催

1月31日(金) 14時～, 講義室

(6) 貸し出しの開始

1月31日(金) 説明会終了後.

(7) 設置先(平成26年3月31日現在)

倉敷市玉島市民交流センター, 倉敷市児島市民交流センター, 倉敷市立児島図書館, 倉敷市少年自然の家, 倉敷市観光休憩所, 倉敷市立倉敷幼稚園, 倉敷市立下津井東小学校, ライフパーク倉敷市民学習センター図書室, 倉敷物語館, 倉敷駅前観光案内所, 倉敷市環境学習センター, 倉敷市役所教育長室, 倉敷昆虫館.

12. 展示協力

[展示資料の貸し出し]

海浜植物レプリカ3点, 大阪市立自然史博物館第44回特別展「いきものいっぱい大阪湾～フナムシからクジラまで～」(会期: 7月20日～10月14日).

II. 調査研究事業

1. 機関研究

(1) 岡山県下の自然に関する総合調査研究(調査日)

[地学分野: 武智泰史] 4月26日, 5月12日, 5月28日, 6月1日, 6月5日, 6月16日, 11月20日, 11月24日, 12月19日, 1月19日.

[植物分野: 狩山俊悟] 4月26日, 5月12日, 28日, 6月1日, 5日, 16日, 7月13日, 25日, 9月8日, 16日, 11月20日, 24日.

[昆虫分野: 奥島雄一] 4月26日, 5月12日, 6月1日, 5日, 9日, 16日, 9月6日, 29日, 11月20日, 24日, 27日, 12月22日, 3月8日.

[動物分野: 江田伸司] 4月26日, 5月12日, 28日, 6月1日, 5日, 9日, 16日, 22日, 30日, 7月13日, 19日, 8月22日, 11月8日, 20日, 24日, 30日, 12月1日, 8日, 1月18日, 2月19日, 25日, 3月6日.

(2) 倉敷市内の自然に関する総合調査研究(調査日)

[植物分野: 狩山俊悟] 4月21日, 5月26日, 30日, 6月6日, 19日, 8月8日, 10日, 29日, 9月5日, 15日, 28日, 11月9日, 12日, 2月8日, 3月8日, 30日.

[昆虫分野: 奥島雄一] 6月19日, 7月31日, 8月1日, 7日, 10日, 13日, 27日, 9月25日, 11月9日.

[動物分野: 江田伸司] 6月14日, 7月24日, 8月20日, 10月17日, 12月3日.

2. 分野別研究テーマ

(1) 地学: 武智泰史

- ・地質鉱物の研究.

(2) 植物: 狩山俊悟

- ・岡山県産植物の分類, 地理学的研究.
- ・宇野確雄植物コレクションの分類学的研究.
- ・「岡山県植物誌研究会」に対する研究支援.
- ・「タンポポ調査・西日本2015」への参加.

(3) 昆虫: 奥島雄一

- ・岡山県の昆虫調査.
- ・ジョウカイボン科(コウチュウ目)の分類学的研究.
- ・自然史資料の収集と活用について.

(4) 動物: 江田伸司

- ・岡山県の動物調査研究

3. 依頼調査・研究

(1) 植物: 狩山俊悟

・真如庵庭園の樹木調査(依頼先: 茶屋町エコライフ・グループ) 9月5日.

(2) 動物: 江田伸司

・ホラアナゴマオカチグサ類調査(依頼先: 岡山県希少野生動植物調査検討会動物部会) 9月30日.
 ・オカヤマコギセル調査(依頼先: 岡山県希少野生動植物調査検討会動物部会) 3月6日.

4. 研究業績などの公表

(1) 博物館講座「学芸員研究紹介」

「世界で初めて発見された島崎石」演者: 武智泰史 11月17日 19名

「岡山県に産するモクセイ科の植物」演者：狩山俊悟 2月2日 37名

「ブッポウソウ」演者：江田伸司 3月8日 19名

「どこでも昆虫採集の成果—近所で大発見をしよう！」演者：奥島雄一 3月21日 50名

(2) 当館より発行された刊行物

『倉敷市立自然史博物館研究報告29号』3月25日発行 700部。（*は館外研究者）

三宅誠治*, 岡山県に於けるベニモンカラスシジミの生息状況, pp. 1-23.

小林利晴*・岡本泰典*・奥島雄一, 津山市美作国府跡から出土した昆虫遺体, pp. 25-28.

福田 宏*・藤野睦子*・江田伸司, 岡山県倉敷市高洲で生員が見出されたウミヒメカノコ(腹足綱:アマオブネ科), ならびに同種とキンランカノコ・レモンカノコを巡る同定の混乱, pp. 29-38.

福田 宏*・江田伸司, 岡山県倉敷市宮前で確認された移入陸産貝類オオクビキレガイ(腹足綱:オカクチキレガイ科), pp. 39-44.

山内健生*・宮本大右*・大島康宏*・山田 勝*・揚妻直樹*, 本州西部と四国におけるコウモリ寄生ハエ類(クモバエ科, コウモリバエ科)の記録, pp. 45-46.

[ノート]

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(13) 岡山県のモクセイ科, pp. 47-66.

[短報]

渡部晃平*・小川次郎*, 岡山県におけるムサシセモンササキリモドキの初記録(バツタ目, ササキリモドキ科), pp. 67.

(3) 当館以外の刊行物への寄稿

天本隆士：館長 (1件)

自然史博物館でボランティアをしてみませんか。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (256) : 1. (4月13日)

武智泰史：地学担当 (18件)

温泉沈殿物, 自然のおはなし。山陽新聞。 (5月5日)

学校用化石標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (257) : 15. (5月11日)

学校用化石標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259) : 11. (7月13日)

学校用化石標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (260) : 9-10. (8月10日)

地学教室 岩石のステンドグラス作り。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (261) : 9. (9月14日)

学校用化石標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (261) : 9-10. (9月14日)

熱水鉱脈, 自然のおはなし。山陽新聞。 (9月18日)

学校用化石標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (262) : 10. (10月12日)

第13回11月3日は自然史博物館まつり速報。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (263) : 1. (11月9日)

第13回「11月3日は自然史博物館まつり」が行われました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264) : 1. (12月14日)

学校等への地学標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264) : 13. (12月14日)

博物館講座「学芸員研究紹介(地学)」が行われました。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264) : 13. (12月14日)

四国山脈に見られる地下深部の岩石・鉱物, 自然のおはなし。山陽新聞。 (12月25日)

学校等への地学標本の貸出のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 12. (1月11日)

倉敷市黒崎の帯江鉱山の黄銅鉱, 鉱滓, 銅塊。しぜんしくらしき, (88) : 1. (3月1日)

倉敷市黒崎の帯江鉱山の銅塊。しぜんしくらしき, (88) : 2. (3月1日)

黒瀬川構造帯の化石と岩石, 自然観察会の記録。しぜんしくらしき, (88) : 16. (3月1日)

赤磐市熊山の北側山麓の自然, 自然観察会の記録。しぜんしくらしき, (88) : 17. (3月1日)

狩山俊悟：植物担当 (43件)

第218回シダ観察会—和気町— (2013年3月23日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (257) : 9. (5月11日) 共著：狩山俊悟・島岡浩恵・森下裕子・榎本敬・日朝直樹・山本歩・森末光哉, 富山県立山の植物, しぜんしくらしき, 12-15. (6月1日)

第219回シダ観察会—井原市— (2013年4月6日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (258) : 3. (6月8日)

ミニ展示「岡山県に産するスイカズラ科の植物」を開催中。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (258) : 8. (6月8日)

植物分野の標本登録点数が20万点を突破。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (258) : 8. (6月8日)

東高梁川河口に生えていた植物, 自然のおはなし。山陽新聞。 (6月26日)

第220回シダ観察会—新見市(旧新見市)— (2013年5月13日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259) : 5. (7月13日)

職場体験学習を終えて。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259) : 10. (7月13日)

ミニ展示「カブトムシとクワガタムシの大好きな樹木」のご案内。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259) : 11. (7月13日)

第221回シダ観察会—真庭市(旧湯原町)— (2013年6月15日) 報告。倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (260) : 2. (8月10日)

博物館講座「植物の採集と標本作り」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (260) : 8-9. (8月10日)

共著: 山下純・狩山俊悟・片岡博行・木下延子・溝手啓子・片山久・一色昌子・裾分由美子・榎本敬, ヒヨ池湿地(岡山県総社市)の維管束植物相. ヒヨ池湿地環境調査報告書2013, pp. 71-117. 岡山県総社市. (9月)
倉敷市玉島乙島で見つかったクゲスマランの現状, しぜんしくらしき, (86) : 9-10. (9月1日)

備前市日生町日生 鹿久居島の植物(仮目録), 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (86) : 18. (9月1日)

浅口市寄島町アッケシノウ自生地周辺の植物, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (86) : 22. (9月1日)

第222回シダ観察会-津山市(旧加茂町) - (2013年7月22日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (261) : 4. (9月14日)

第223回シダ観察会-鏡野町(旧上斎原村) - (2013年9月2日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (262) : 4. (10月12日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (262) : 6. (10月12日)

開館30周年記念 特別陳列「倉敷市立自然史博物館30年の歩み」が始まりました. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (262) : 8. (10月12日)

キリ番の植物標本, 自然のおはなし. 山陽新聞. (10月16日)

第224回シダ観察会-真庭市(旧勝山町) - (2013年9月30日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (263) : 4. (11月9日)

岡山県植物誌研究会の活動(2013年10月). 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (263) : 6. (11月9日)

館内イベントの補助スタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (263) : 9. (11月9日)

第225回シダ観察会-美作市(旧作東町) - (2013年10月15日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264) : 7. (12月14日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264) : 10-11. (12月14日)

高梁川流域の植物はいま~絶滅危惧植物と外来植物~. 高梁川, (71) : 117-129. (12月20日)

共著: 狩山俊悟・小島裕子・木下延子・田淵正和・溝手啓子・片山久・裾分由美子・藤野睦子・一色昌子・榎本敬編, 備前市植物目録. 122pp. 岡山県植物誌研究会, 倉敷市. (12月25日)

第226回シダ観察会-真庭市(旧久世町) - (2013年11月16日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 4. (1月11日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 7. (1月11日)

ミニ展示「干支(ウマ)にちなんだ植物」. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 9. (1月11日)

「タンポポ調査・西日本2015」が2014年3月1日から始まります. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 9. (1月11日)

スライド映写会「岩手県の高山植物」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 11. (1月11日)

館内イベントの補助スタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265) : 11. (1月11日)

干支(ウマ)にちなんだ植物, 自然のおはなし. 山陽新聞. (1月22日)

第227回シダ観察会-赤磐市(旧吉井町) - (2013年12月2日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266) : 2. (2月8日)

2014年3月1日からタンポポ調査が始まります. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266) : 9. (2月8日)

タンポポ調査ボランティアスタッフを募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266) : 10. (2月8日)

倉敷市立自然史博物館における博物館実習. 全科協ニュース, 44(2) : 6-8. (3月1日)

第228回シダ観察会-犬島(岡山市東区) - (2014年1月25日) 報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267) : 3. (3月8日)

職場体験学習を終えて. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267) : 7. (3月8日)

2014年3月1日からタンポポ調査が始まりました. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267) : 9. (3月8日)

「みんなで作る自然の展示会2014」作品募集のお知らせ. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267) : 9-10. (3月8日)

館内イベントの補助スタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267) : 10. (3月8日)

奥島雄一: 昆虫担当 (52件)

「むしむし探検隊研究発表会&博物館講座学芸員研究紹介-昆虫-」の報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (256) : 6-7. (4月13日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (256) : 7. (4月13日)

昆虫イラスト募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (256) : 7. (4月13日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (256) : 7-8. (4月13日)

倉敷市立自然史博物館の催しもの案内. KURAKON, (76) : 410-411. (4月21日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (257) : 15. (5月11日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (257) : 15. (5月11日)

特別展「昆虫とあそぼうよ」予告とボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (257) : 15. (5月11日)

「友の会ニュース」ボランティア編集員募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (257): 15. (5月11日)

共著: 奥島雄一・橋本響, 倉敷市街地の外来昆虫. しぜんしくらしき, (85): 18. (6月1日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (258): 5. (6月8日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (258): 9. (6月8日)

特別展ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259): 11. (7月13日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259): 11. (7月13日)

絵本『昆虫とあそぼうよ』の紹介. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (259): 12-13. (7月13日)

カイコ. 自然のおはなし, 64, 山陽新聞, (46783): 14. (7月24日)

博物館講座「昆虫の採集方法と標本作り」報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (260): 8. (8月10日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (260): 8. (8月10日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (260): 8. (8月10日)

春の三室峡で見られた昆虫, 自然観察会の記録. しぜんしくらしき, (86): 21. (9月1日)

クロゴキブリ. 昆虫の話あれこれ, しまなみ, 尾道, (47): 33. (9月10日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (261): 10. (9月14日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (261): 10. (9月14日)

共著: Okushima, Y., and Yu-Xia Yang, Two new species of the subfamily Cantharinae (Coleoptera, Cantharidae) from Taiwan. *Elytra*, New Series, 3: 89-96. (9月15日)

特別展「昆虫とあそぼうよ」報告とお礼. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (261): 8-9. (10月12日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (262): 9. (10月12日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (262): 9. (10月12日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (263): 9. (11月9日)

昆虫・動物分野ボランティアスタッフ募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (263): 9. (11月9日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264): 9. (12月14日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループの活動報告とお誘い. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264): 9. (12月14日)

ミニ水族館の新顔. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264): 14. (12月14日)

26年度会費受付のご案内. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (264): 14. (12月14日)

標本と記録が語る高梁川流域の昆虫史. 高梁川, 倉敷, (71): 20-32. (12月20日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265): 6. (1月11日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループの活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265): 6. (1月11日)

水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265): 12. (1月11日)

26年度会費受付のご案内. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (265): 13. (1月11日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266): 5. (2月8日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループの活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266): 5. (2月8日)

「倉敷まちかど博物館」はじめました!. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266): 9. (2月8日)

26年度会費受付のご案内. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (266): 11. (2月8日)

奥島雄一, ハサミコムシ. 自然のおはなし, 71, 山陽新聞, (46994): 19. (2月26日)

バッタとあそんだよ. しぜんしくらしき, (88): 15-16. (3月1日)

昆虫標本グループ活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267): 5. (3月8日)

共著: 原田愛・奥島雄一, 脊椎動物グループの活動報告. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267): 5-6. (3月8日)

「倉敷まちかど博物館」残りわずか!. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267): 10-11. (3月8日)

水生昆虫募集. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267): 11. (3月8日)

26年度会費受付のご案内. 倉敷市立自然史博物館友の会ニュース, (267): 12. (3月8日)

シマトネリコに集まるカブトムシ. みちしるべ, 岡山, (50): 506-507. (3月17日)

日本甲虫学会第5回大会のお知らせ(予告). さやばねニューシリーズ, (13): 53. (3月20日)

倉敷市でキョウチクトウスズメの幼虫を確認. すずむし, 倉敷, (149): 19-20. (3月31日)

江田伸司: 動物担当 (7件)

ウシガエル. 自然のおはなし, 山陽新聞. (8月28日)

共著: 江田伸司・片岡博行, 雪上で観察した動物. しぜんしくらしき, (86): 19. (9月1日)

ニホンカナヘビを吐き出したニホンマムシ. しぜんしくらしき, (86): 11. (9月1日)

美作市でイナバママメタニシを確認. しぜんしくらしき, (86): 12. (9月1日)

共著：野嶋宏一・江田伸司，コケオニグモを確認。しぜん
しくらしき，(86)：14。（9月1日）
キジバト。自然のおはなし，山陽新聞。（11月13日）
ブッポウソウ。自然のおはなし，山陽新聞。（3月19日）

(4) 発表・講演

狩山俊悟：植物担当（1件）

共同：内貴章世・森恒太朗・森岡秀・柳沢貴希・狩山俊悟，
ヤマトレンギョウの異型花柱性と遺伝的多様性，日本植物分
類学会第13回大会（ポスター発表）。（3月21～23日）

奥島雄一：昆虫担当（1件）

地方博物館にできること～倉敷市立自然史博物館の取り組み
～。平成25年度ナチュラルヒストリーの基礎講座，みんなであつ
くる自然史博物館・香川。（2月15日）

Ⅲ. 資料収集保管事業

1. 寄贈標本（敬称略）

(1) 地学分野（計57点）

6月4日	岩石3点，鉱物13点	武智泰史
6月18日	化石1点，鉱物1点	岡田木美乃
7月3日	流紋岩（岡山県和気町外国山） 1点	武智泰史
8月14日	緑色片岩（愛媛県新居浜市別子銅山 筏津鉱床産）	1点 武智泰史
8月14日	黄銅鉱（愛媛県新居浜市別子銅山 筏津鉱床産）	1点 武智泰史
8月14日	黄銅鉱（山口県岩国市藤ヶ谷鉱山産） 1点	武智泰史
9月25日	鉱物，岩石	11点 武智泰史
12月10日	貝化石	22点 岡本泰典
2月12日	黄銅鉱，珪鉱	2点 折橋明子

(2) 植物分野（計約3,058点）

4月10日	沖縄県産植物標本	216点	狩山俊悟
4月11日	岡山県産植物標本	89点	狩山俊悟
4月11日	国内産植物標本	215点	狩山俊悟
4月28日	国内産植物標本	19点	小島裕子
5月3日	笠岡市六島産植物標本	7点	森下裕子
5月3日	岡山県産クロウメモドキ属植物標本	37点	三宅誠治
5月9日	タキキビ	1点	森下裕子
5月9日	岡山県産植物標本	51点	木下延子
5月9日	岡山県産植物標本	34点	田淵正和
5月12日	島根県産ワケノカワヤナギ	3点	片山久
5月14日	巨瀬町産植物標本	14点	片山久
5月16日	岡山県産植物標本	44点	溝手啓子
5月28日	国内産植物標本	118点	岡本泰典
5月29日	苫田郡鏡野町産植物標本	5点	片山久
5月29日	ヤマトウミヒルモ	1点	藤野睦子
6月6日	岡山県産植物標本	18点	田淵正和
6月6日	岡山県産植物標本	15点	小島裕子
6月7日	島根県産植物標本	5点	稲神邦代
6月19日	久米郡久米南町産植物標本	36点	小島裕子

6月19日	真庭市産植物標本	3点	片山久
6月19日	岡山県産植物標本	38点	田淵正和
6月23日	岡山市産植物標本	6点	有岡美子
6月26日	愛媛県上島町産植物標本	13点	稲神邦代
7月5日	国内産植物標本	178点	木下延子
7月5日	コジュズスゲ	1点	片山久
7月9日	真庭市産植物標本	53点	木下延子
7月17日	国内産植物標本	138点	岡本泰典
7月18日	岡山県産植物標本	39点	溝手啓子
7月22日	岡山県産植物標本	62点	田淵正和
7月30日	岡山県産植物標本	29点	溝手啓子
8月15日	高知県南国市産植物標本	17点	平井千瑛
8月15日	国内産植物標本	13点	林綾華
8月15日	岡山県産植物標本	11点	日笠美耶
8月15日	国内産植物標本	22点	裾分由美子
8月15日	国内産植物標本	36点	片山久
8月21日	岡山県産植物標本	6点	地職恵
8月21日	クロビイタヤ	2点	荒木武夫
8月21日	ヤマトウミヒルモ	3点	藤野睦子
8月21日	コゴメミズ	1点	小橋理絵子
8月27日	国内産植物標本	17点	小島裕子
8月27日	ヤマトウミヒルモ	2点	藤野睦子
9月3日	岡山県産植物標本	8点	小島裕子
9月5日	アゼオトギリ	1点	藤富信之
9月5日	フジキ	1点	山田勝
9月5日	岡山市中区産植物標本	7点	小島裕子
9月5日	国内産植物標本	94点	田淵正和
9月6日	岡山県産植物標本	20点	溝手啓子
9月8日	国内産植物標本	11点	片山久
9月11日	北海道産植物標本	110点	島岡浩恵
9月20日	国内産植物標本	39点	溝手啓子
9月28日	愛媛県岩城島産植物標本	15点	稲神邦代
9月28日	国内産植物標本	153点	岡本泰典
10月1日	岡山県産植物標本	56点	木下延子
10月1日	岡山県産植物標本	50点	小島裕子
10月1日	岡山県産植物標本	67点	佐菜信也

10月8日	高梁市川上町産植物標本	31点	木下延子	6月19日	岡山県産昆虫類	2点	渡辺正樹
10月10日	国内産植物標本	26点	溝手啓子	6月22日	岡山県産昆虫類	1点	赤澤恒気
10月10日	岡山市南区産植物標本	4点	古市景一	7月2日	岡山県産昆虫類	2点	天本隆士
10月12日	岡山県産植物標本	26点	木下延子	7月4日	岡山県産昆虫類	約14,850点	
10月12日	国内産植物標本	48点	片山 久		国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所		
10月18日	久米郡久米南町産植物標本	34点	小島裕子	7月5日	岡山県産昆虫類	1点	原田浩行
10月18日	ミズネコノオ	1点	力石 泉	8月2日	岡山県産昆虫類	10点	西添京子
10月18日	タイワンモクゲンジ	1点	裾分由美子	10月1日	岡山県産昆虫類	3点	上田紀代美
10月24日	愛媛県越智郡産植物標本	14点	稲神邦代	10月4日	岡山県産昆虫類	1点	藤田正樹
11月1日	岡山県産植物標本	6点	中富明子	10月12日	岡山県産昆虫類	1点	千田裕優
11月1日	ヒメユリ	1点	榎本 敬	10月17日	カイコのうちわ	1点	奥島雄一
11月1日	秋田県産植物標本	62点	溝手啓子	10月17日	カイコのうちわ	1点	河邊誠一郎
11月1日	国内県産植物標本	4点	小島裕子	10月17日	外国産昆虫類	3点	藤原満徳
11月1日	新潟県新潟市産植物標本	12点	山崎法子	10月18日	セイヨウミツバチ巣ほか	19点	加藤 学
11月2日	総社市産植物標本	3点	脇本 浩	10月18日	岡山県産昆虫類	6点	木下延子
11月2日	キハダ	1点	大橋日出男	10月18日	岡山県産昆虫類	2点	神田佐奈恵
11月7日	国内産植物標本	98点	木下延子	10月18日	岡山県産昆虫類	2点	天本隆士
11月7日	久米郡久米南町産植物標本	42点	小島裕子	10月18日	岡山県産昆虫類	2点	宮本久美子
11月8日	ライオンゴロシ果実	1点	河邊誠一郎	10月26日	岡山県産昆虫類	3点	山崎法子
11月10日	ハナガガシ果実	10点	末長晴輝	10月29日	岡山県産昆虫類	1点	溝手啓子
11月12日	サンインギク	2点	高原千春	11月1日	日本産昆虫類	15点	鉦谷忠江
11月12日	岡山県産植物標本	33点	溝手啓子	11月1日	岡山県産昆虫類	6点	奥島雄一
11月26日	愛媛県越智郡産植物標本	21点	稲神邦代	11月1日	日本産昆虫類	21点	奥島雄一
11月26日	三重県北牟婁郡産植物標本	70点	溝手啓子	11月1日	岡山県産昆虫類	1点	花川佐知子
12月5日	アブラチャン	6点	眞崎 久	11月6日	日本産昆虫類	24点	山崎法子
12月7日	岡山県産植物標本	34点	木下延子	11月7日	岡山県産昆虫類	2点	奥島可奈子
12月14日	岡山県産植物標本	39点	溝手啓子	11月10日	岡山県産昆虫類	1点	越山洋三
12月23日	久米郡久米南町産植物標本	18点	小島裕子	11月13日	岡山県産昆虫類	1点	西村昭芳
12月27日	岡山県産植物標本	18点	溝手啓子	11月19日	岡山県産昆虫類	1点	江木寿男
1月12日	岡山県産植物標本	2点	片山 久	11月26日	日本産昆虫類	2点	岩田泰幸
1月12日	岡山県産植物標本	18点	木下延子	12月23日	日本産昆虫類	1点	山崎法子
1月19日	ブナ科コナラ属の堅果と殻斗			12月26日	岡山県産昆虫類	1点	小林秀司
		4点	末長晴輝	1月8日	岡山県産昆虫類	7点	西 優輔
2月7日	岡山県産植物標本	42点	木下延子	1月12日	岡山県産昆虫類	1点	末長晴輝
3月18日	岡山県産植物標本	6点	木下延子	1月21日	日本産昆虫類	20点	岩田泰幸
3月18日	岡山県産植物標本	13点	小島裕子	1月21日	岡山県産昆虫類	5点	加藤 学
3月19日	岡山県産植物標本	52点	溝手啓子	1月21日	岡山県産昆虫類	1点	岩佐 駿
3月25日	ハマエンドウ	1点	長谷川清	1月21日	岡山県産昆虫類	1点	花川佐知子
3月30日	ウスバザサ	4点	片山 久	2月4日	岡山県産昆虫類	1点	井出安子
				2月4日	岡山県産昆虫類	1点	小橋理絵子
(3) 昆虫分野 (計約17,037点)				2月16日	日本産昆虫類	1,886点	古城二郎
4月3日	日本産昆虫類	1点	島岡浩恵	2月19日	岡山県産昆虫類	2点	遠藤堯之
4月5日	岡山県産昆虫類	95点		2月20日	岡山県産昆虫類	1点	太田教幸
	環境省中国四国地方環境事務所野生物課			2月27日	岡山県産昆虫類	1点	井上瑞子
4月26日	岡山県産昆虫類	1点	元岡ひろみ	3月6日	岡山県産昆虫類	2点	小橋理絵子
4月28日	岡山県産昆虫類	1点	宮本久美子	3月14日	岡山県産昆虫類	1点	奥島雄一
5月21日	岡山県産昆虫類	1点	三本恒春	3月26日	岡山県産昆虫類	1点	岡村光一郎
5月22日	岡山県産昆虫類	2点	中山直子	3月30日	日本産昆虫類	16点	末長晴輝
6月6日	岡山県産昆虫類	1点	田中久世				
6月14日	岡山県産昆虫類	1点	池田有沙	(4) 動物分野 (計約900点)			

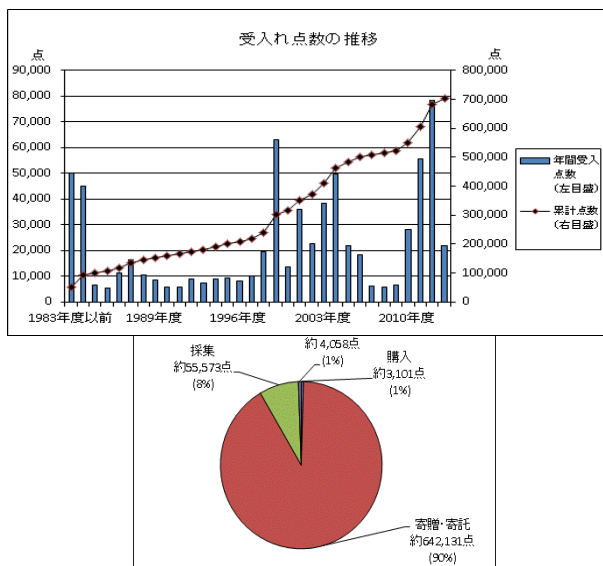
4月9日	カワラヒワ	1点	竹岡茂子	5月12日	岡山県新見市神郷油野	1点
4月23日	スズメ	2点	竹岡茂子	1月24日	岡山県倉敷市黒崎帯江鉦山	2点
5月2日	シジュウカラ	1点	山崎法子	1月28日	岡山県倉敷市西坂三吉鉦山	1点
5月2日	ヒヨドリ	1点	山崎法子			
5月12日	マムシ	1点	藤井 勇	(2) 植物分野 (無記名は狩山俊悟採集)	計247点	
5月23日	鳥の巣	1点	藤本義博	4月26日	新見市神郷油野	1点
5月29日	イタチ	1点	山崎法子	5月26日	倉敷市寿町	1点
6月11日	フクロウ	1点	三宅研治	5月28日	浅口市寄島町	2点
6月25日	ヒガシナメクジウオ	4点		6月5日	真庭市蒜山中福田	11点
			岡英彦・江田伸司	9月8日	新見市哲西町上神代	1点
6月25日	スクミリンゴガイ	1点	宮原康則	9月16日	英田郡西粟倉村大茅	5点
7月2日	ヤマトコノハグモ	1点	匿名	10月23~24日	徳島県阿南市加茂町ほか	226点
7月4日	平成24年度高梁川水系動植物他調査業務標本			(3) 昆虫分野 (無記名は奥島雄一採集)	計384点	
		約450点		4月26日	新見市神郷油野三室峡	3点
	国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所			5月12日	新見市神郷油野	32点
7月12日	食用蛙輸出用箱	1点	伊藤邦夫	6月1日	浅口市寄島町三郎	12点
7月17日	ムクドリ	1点	竹岡茂子	6月5日	真庭市蒜山湯船	81点
7月18日	ゴイサギ	1点	天本隆士	6月9日	備前市日生町大多府島	59点
7月19日	ブッポウソウ用巣箱	1点	宮尾 諭	6月16日	真庭市蒜山湯船	34点
7月30日	カノコガイ類	1点	藤野睦子	7月12日	倉敷市種松山	1点
8月21日	チクゼンハゼ	1点	江木寿男	8月13日	倉敷市玉島柏島	1点
10月2日	岡山県産淡水二枚貝	41点	青江 洋	9月29日	総社市清音上中島	13点
10月2日	エゾアカガエル	1点	山崎法子	11月9日	倉敷市寿町	10点
10月4日	ヤブサメ	1点	竹原省三	11月20日	赤磐市千躰	24点
10月4日	アカショウビンの羽ほか	50点	小橋理絵子	11月24日	赤磐市千躰	5点
10月4日	カワセミ	1点	原田 愛	11月27日	井原市芳井町上嶋	10点
10月4日	スズメ	1点	原田 愛	12月22日	井原市芳井町上嶋蛇の穴	19点
10月8日	チョウサギ	1点	磯野佳子	3月27日	愛媛県松山市末町湧ヶ淵ほか	80点
10月17日	ジネズミ	1点	近藤光宏	(4) 動物分野 (無記名は江田伸司採集)	計45点	
10月17日	バン	1点	山崎法子	4月18日	倉敷市中央2丁目	1点
11月2日	ヨシノボリ類	3点	堀内誠樹	5月20日	倉敷市児島唐琴沖高洲	1点
11月12日	コウノトリ	1点	阿部俊夫	6月1日	浅口市寄島町三郎自然海岸	1点
11月15日	ヤマコウモリ	1点	山田 勝	9月30日	新見市井倉井倉洞	3点
11月26日	ホシハジロ	1点	山崎法子	9月30日	新見市豊永佐伏満奇洞	7点
11月29日	アトリ	1点	山崎法子	10月17日	倉敷市倉敷用水	32点
11月29日	ホシハジロ	1点	山崎法子		江田伸司・山崎法子・萩野光一	
12月5日	高知県の貝	約300点	澤田博仁			
12月17日	オオクビキレ	4点	浜田和子			
12月28日	ヤマドリほか	2点	宮原康則			
1月8日	ウミガメほか	5点	青山紙折			
1月10日	ミヤマガラスほか	2点	山崎法子			
1月22日	タヌキ	1点	山崎法子			
1月29日	フクロウ	1点	雀部中男			
2月5日	ヒキガエル卵	5点	安田剛長			
2月21日	アライグマ	1点	藤原友貴			
3月2日	トラツグミ	1点	大塚利昭			
3月18日	ツグミ	1点	木下延子			

2. 館員による採集

(1) 地学分野 (無記名は武智泰史採集) 計4点

3. 受入れ点数の推移と受入れ方法の内訳

年度	地学	動物	昆虫	植物	受入れ点数	累計点数
1983以前	0	0	0	約 50,000	約 50,000	約 50,000
1983	125	562	約 42,627	1,664	約 44,978	約 94,978
1984	67	約 3,558	約 1,554	1,530	約 6,709	約 101,678
1985	153	445	1,842	3,079	5,519	約 107,206
1986	約 110	約 3,679	2,166	約 5,299	約 11,254	約 118,460
1987	約 335	約 2,660	1,938	11,559	約 16,492	約 134,952
1988	6	約 2,448	約 3,886	4,145	約 10,485	約 145,437
1989	1,057	約 1,217	約 2,295	4,138	約 8,707	約 154,144
1990	5	約 1,192	484	4,226	約 5,907	約 160,051
1991	0	約 1,390	708	3,672	約 5,770	約 165,821
1992	約 19	約 822	4,486	3,759	約 9,086	約 174,907
1993	398	972	2,334	3,583	7,287	約 182,194
1994	145	703	約 4,891	3,367	約 9,106	約 191,300
1995	20	約 2,256	3,413	3,634	約 9,323	約 200,623
1996	45	36	約 1,883	6,284	約 8,248	約 208,871
1997	303	316	約 3,227	6,358	約 10,204	約 219,075
1998	763	約 443	約 9,281	8,945	約 19,432	約 238,507
1999	25	約 298	36,051	26,852	約 63,226	約 301,733
2000	40	16	1,062	12,398	13,516	約 315,249
2001	27	約 1,833	約 21,630	約 12,496	約 35,986	約 351,235
2002	約 1,015	約 442	約 13,385	8,020	約 22,862	約 374,097
2003	11	21	約 31,676	6,662	約 38,370	約 412,467
2004	約 95	165	約 43,298	6,004	約 49,562	約 462,029
2005	33	889	約 13,861	約 7,224	約 22,007	約 484,036
2006	18	約 840	約 13,874	3,652	約 18,384	約 502,420
2007	約 216	98	約 1,393	4,431	約 6,138	約 508,558
2008	58	約 542	839	4,484	約 5,923	約 514,481
2009	37	206	約 3,230	3,183	約 6,656	約 521,137
2010	約 1,008	72	約 16,635	10,346	約 28,061	約 549,198
2011	69	269	約 46,371	9,032	約 55,741	約 604,939
2012	361	約 3,123	約 63,907	約 10,801	約 78,192	約 683,131
2013	61	約 945	約 17,421	3,305	約 21,732	約 704,863
合計	約 6,625	約 32,458	約 411,648	約 254,132	約 704,863	



4. 二次資料

(1) 寄贈者・交換先 (敬称略, 入力完了分のみ)

[個人]単行書: 小島裕子, 木下一, 古市景一, 横井隆幸, 越山洋三, 榎本敬, 奥島雄一, 狩山俊悟, 矢内正弘, 武智泰史.

雑誌: 狩山俊悟, 武田満子.

[機関・団体]単行書: 栃木県立博物館, 全国科学博物館協議会, 全国科学博物館振興財団, 文化財虫害研究所, 日本博物館協会, 日本自然科学写真協会, エイジャ, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 富山市科学博物館, 石川県白山自然保護センター, 飯田市美術博物館, 福井市自然誌博物館, 茅野市八ヶ岳総合博物館, 豊橋市自然史博物館, JT Biohistory Research Hall, 大阪市立自然史博物館, 日本野鳥の会岡山県支部, 大原美術

館, 倉敷市立中央図書館, ノートルダム清心学園女子高等学校, 倉敷市環境政策課, 岡山県立玉島工業高等学校, 新見市教育委員会, 島根県立宍道湖自然館ゴビウス, 越知町立横倉山自然の森博物館, 電気化学会.

雑誌: むかわ町立穂別博物館, 旭川市博物科学館, 釧路市立博物館, 根室市歴史と自然の資料館, 三笠市立博物館, 小樽市総合博物館, 沼田町化石館, 上士幌町ひがし大雪博物館, 帯広百年記念館, 美幌博物館, 北海道開拓記念館, 北海道教育大学附属図書館, 北海道大学大学院水産科学研究科, 利尻町立博物館, 弘前大学白神自然環境研究所, 岩手県立博物館, 盛岡市子ども科学館, 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団, 財団法人斎藤報恩会, 秋田県立博物館, 秋田大学大学院工学資源学研究所附属鉱業博物館, 山形大学附属図書館, 米沢市教育委員会文化課, 郡山市ふれあい科学館スペースパーク, (有)むし社, 国立科学博物館, 国立科学博物館附属自然教育園, 東京大学総合研究博物館, 府中市郷土の森博物館, 目黒寄生虫館, 横須賀市自然博物館・横須賀市人文博物館, 環境再生保全機構, 神奈川県立生命の星・地球博物館, 東海大学理学部, 日本大学生物資源科学部博物館, 平塚市博物館, 環境省自然環境局生物多様性センター, 茅野市八ヶ岳総合博物館, 信州大学農学部, 大町山岳博物館, 長野市立博物館, 飯田市美術博物館, 野尻湖ナウマンゾウ博物館, 長岡市立科学博物館, 亀岡植物誌研究会, 京都大学フィールド科学教育研究センター, 日本地学研究会, 関西自然保護機構, 大阪市立自然史博物館, 大阪府宮箕面公園昆虫館, 鳥取県立博物館, 鳥取昆虫同好会, 氷ノ山自然ふれあい館響の森, ホシザキグリーン財団, 山陰むしの会, 島根県立宍道湖自然館, くらしき作陽大学, 阿智神社社務所, 岡山コケの会, 岡山の自然を守る会, 岡山県環境保全事業団, 岡山県郷土文化財団, 岡山県古代吉備文化財センター, 岡山県自然保護センター, 岡山県水産試験場, 岡山県天神山文化プラザ, 岡山県農林水産センター, 岡山県博物館協議会, 岡山県立博物館, 岡山県立美術館, 岡山昆虫談話会, 岡山市デジタルミュージアム, 岡山市立オリエント美術館, 岡山大学資源植物科学研究所, 岡山大学文学部, 岡山淡水魚研究会, 岡山理科大学, 岡山理科大学自然植物園, 高梁川流域連盟, 財団法人大原美術館, 成羽町美術館, 倉敷の自然をまもる会, 倉敷科学センター, 倉敷昆虫同好会, 倉敷市史編さん室, 倉敷市立自然史博物館友の会, 日本野鳥の会岡山県支部, 半田山植物園, 広島市植物公園, 広島大学総合博物館, 庄原市立比和町立自然科学博物館, 中国電力, 山口県立山口博物館, 秋吉台科学博物館, 萩博物館, 美祢市歴史民俗資料館, 豊田ホテルの里ミュージアム, 防府市青少年科学館, 徳島県立博物館, 香川県立ミュージアム, 香川県立五色台少年自然センター自然科学館, 香川生物学会, 愛媛県総合科学博物館, 日本昆虫分類学会, 高知県越知町立横倉自然の森博物館, 高知県牧野記念財団, 森林総合研究所四国支所, 九州大学総合研究博物館, 九州大学農学部昆虫学研究室, 北九州市立自然史・歴史博物館, 熊本市立熊本博物館, 宮崎県総合博物館, 宮崎大学農学部附属農業博物館, 鹿児島県立博物館, 鹿児島大学総合研究博物館, 国立自然科学博物

館, Deutsches Entomologisches Institut, Natural History Museum Basel, Naturkundemuseums Erfurt, Naturkundemuseums Erfurt, Thailand Natural History Museum.

(2) 寄贈 (入力完了分のみ)

単行書 422冊
雑誌 43冊

(3) 交換 (入力完了分のみ)

単行書 27冊
雑誌 496冊

(4) 購入

[備品購入費] (単価 3 万円以上)

単行書 5冊 77,400円

[消耗品費]

単行書 56冊 165,154円

雑誌 61冊 76,530円

5. 登録済み資料点数 (平成26年 3月31日現在)

(1) 地学 計6,173点 (内25年度79点)
鉱物 1,969点 (内25年度30点)
岩石 1,538点 (内25年度10点)
化石 2,666点 (内25年度39点)

(2) 植物 計204,213点 (内25年度4,409点)
維管束植物 204,213点 (内25年度4,409点)

(3) 昆虫 計181,540点 (内25年度2,720点)
日本産昆虫類 144,172点 (内25年度2,102点)
外国産昆虫類 37,368点 (内25年度 618点)

(4) 動物 計27,240点 (内25年度109点)
無脊椎動物 11,687点 (内25年度 64点)
哺乳類 77点 (内25年度 3点)
鳥類 156点 (内25年度 3点)
両生類・爬虫類 357点 (内25年度 2点)
魚類 14,897点 (内25年度 36点)
その他 66点 (内25年度 1点)

(5) 二次資料
図書 10,958冊 (内25年度541点)
逐次刊行物 30,579冊 (内25年度589点)

6. ボランティアの活動

(1) 植物分野 (敬称略)

標本マウント・データ入力: 入江和喜, 島岡浩恵, 小島裕子, 難波知佳子, 川上節子, 木下延子. 延べ175回

タンポポ調査データ処理: 入江和喜, 島岡浩恵. 延べ5回

(2) 昆虫分野 (敬称略)

宮原康則, 磯野裕昭, 岡野貴司, 磯野倫広, 安田剛長.

延べ150回

(3) 動物分野 (敬称略)

山崎法子 59回

(4) 脊椎動物グループ (敬称略)

原田愛・坂本明弘・山田瑞希・中藤駿・黒田聖子・中原清江・長谷川雅子・泉 幸乃・片山久・山崎法子・小橋理絵子・大山達仁・裾分由美子・今井啓二・石川光太郎・狩山ありさ・奥島雄一・新開 彩

延べ84回

平成25年度は, 一般財団法人全国科学博物館振興財団の「科学系博物館活動等の助成」を受けた。

事業課題名「害獣駆除・事故個体の活用による脊椎動物標本の作製とボランティアの養成」(申請研究者: 奥島雄一)

事業の概要: 岡山県で有害鳥獣として駆除対象となっている大中型哺乳動物の駆除個体の譲り受けと事故個体の拾得により, 脊椎動物標本の作製ボランティアの養成を兼ねた毛皮と骨格標本の作製に取り組み, 教育普及活動および将来の展示活動に活用する。

採択金額: 38万円。

7. 館外者による収蔵資料の利用 (ボランティア活動除く)

(1) 地学 1件
(2) 植物 35件
(3) 昆虫 51件
(4) 動物 6件
(5) 二次資料 7件

8. 収蔵資料を活用した業績 (使用後, 当館へ寄贈されたものも含む)

(1) 植物分野 (7件)

三好 薫, 岡山県にエゾアオイスミレ. しぜんしくらしき, (86): 11. (9月1日)

狩山俊悟, 備前市日生町日生 鹿久居島の植物 (仮目録). しぜんしくらしき, (86): 18-19. (9月1日)

岡本泰典, 総社市内でホンゴウソウを発見. しぜんしくらしき, (87): 5. (12月1日)

狩山俊悟, 高梁川流域の植物はいま〜絶滅危惧植物と外来植物〜. 高梁川, (71): 117-129. (12月20日)

狩山俊悟・小島裕子・木下延子・田淵正和・溝手啓子・片山久・裾分由美子・藤野睦子・一色昌子・榎本敬編, 備前市植物目録. 122pp. 岡山県植物誌研究会, 倉敷市. (12月25日)

藤野睦子, 岡山県新産ヤマトウミヒルモ *Halophila nipponica* John Kuo の観察. しぜんしくらしき, (88): 4-6. (3月1日)

狩山俊悟, 岡山県植物誌資料(13) 岡山県のスイカズラ科.
倉敷市立自然史博物館研究報告, (29): 47-66. (3月25日)

(2) 昆虫分野 (12件)

Kawakami, Y., K. Yamazaki & K. Ohashi, Geographical variations of elytral color polymorphism in *Cheilomenes sexmaculata* (Fabricius) (Coleoptera: Coccinellidae). Entomological Science, 16: 235-242. (4月5日)

前菌剛・大賀教平・福田達哉・荒川良, 日本産ナガサキアゲハの色彩分化に関する研究. 昆虫と自然, 東京, 48 (6): 19-23. (5月30日)

奥島雄一・橋本響, 倉敷市街地の外来昆虫. しぜんしくらしき, (85): 18. (6月1日)

奥島雄一, 昆虫とあそぼうよ. 61pp. 倉敷市立自然史博物館. (7月13日)

堀内誠樹, 岡山県におけるコガタノゲンゴロウの追加記録. しぜんしくらしき, (86): 17. (9月1日)

奥島雄一, 春の三室峡で見られた昆虫. しぜんしくらしき, (86): 21. (9月1日)

河上康子・山崎一夫・大橋和典, ダンダラテントウの鞘翅斑紋多型における地理的変異. 昆虫と自然, 東京, 48(11): 25-27. (10月30日)

谷本隆, 岡山県産昆虫化石. しぜんしくらしき, (87): 6-8. (12月1日)

奥島雄一, 標本と記録が語る高梁川流域の昆虫史. 高梁川, 倉敷, (71): 20-32. (12月20日)

山内健生・宮本大右・大島康宏・山田勝・揚妻直樹, 本州西部と四国におけるコウモリ寄生ハエ類 (クモバエ科, コウモリバエ科) の記録. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (29): 45-46. (3月25日)

渡部晃平, 真庭市におけるコガタノゲンゴロウの記録. すずむし, 倉敷, (149): 21-22. (3月31日)

島根県編, 改訂しまねレッドデータブック2014動物編～島根県の絶滅のおのれのある野生動物～. 島根県環境生活部自然環境課, 318pp. (3月)

(3) 動物分野 (2件)

福田 宏・藤野睦子・江田伸司, 岡山県倉敷市高洲で生貝が見出されたウミヒメカノコ (腹足綱: アマオブネ科), ならびに同種とキンランカノコ・レモンカノコを巡る同定の混乱. 倉敷市立自然史博物館研究報告, (29): 29-38. (3月25日)

福田 宏・江田伸司, 岡山県倉敷市宮前で確認された移入陸産貝類オオクビキレガイ (腹足綱: オカクチキレガイ科). 倉敷市立自然史博物館研究報告, (29): 39-44. (3月25日)

9. 収蔵庫の充実

昆虫標本庫1台 植物標本棚1台.

10. 収蔵庫の燻蒸

場所: 第一収蔵庫 (使用薬剤: エキヒュームS)

期間: 6月23日～25日 (臨時休館日: 6月25日)

IV. 教育普及事業

1. 自然観察会

4月21日 第226回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2013年春」倉敷市寿町 倉敷みらい公園 86名

5月12日 第227回自然観察会「おかやま自然探訪37」新見市神郷油野 三室峡周辺 43名

6月1日 第228回自然観察会「おかやま自然探訪38」浅口郡寄島町 三郎島周辺 32名

6月16日 第229回自然観察会「おかやま自然探訪39」真庭市蒜山湯船 湯船川沿い 46名

6月22日 第230回自然観察会「カニの観察会」笠岡市横島～西大島周辺 29名

8月10日 第231回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2013夏&セミのぬけから調査」倉敷市寿町 倉敷みらい公園 118名

9月8日 第232回自然観察会「タケササ観察会」新見市哲西町矢田, 大野部, 上神代 36名

9月29日 第233回自然観察会「バッタ釣り」総社市清音上中島 川辺橋下高梁川河川敷 101名

11月9日 第234回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2013年秋」倉敷市寿町 倉敷みらい公園 71名

11月24日 第235回自然観察会「おかやま自然探訪40」赤磐市熊山の北側山麓 43名

1月19日 第236回自然観察会「河原での岩石の観察」和気町原 吉井川北岸河川敷 21名

2月8日 第237回自然観察会「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014年冬」倉敷市寿町 倉敷みらい公園 14名

2. 博物館講座

7月7日 「昆虫の採集と標本作り」 31名

7月21日 「植物の採集と標本作り」 40名

11月17日 「学芸員研究紹介-地学-」 19名

12月7日 「みつろうのキャンドル作り」 8名

12月7日 「色鉛筆で野鳥を描こう」 10名

2月2日 「学芸員研究紹介-植物-」 37名

3月8日 「学芸員研究紹介-動物-」 19名

3月21日 「学芸員研究紹介-昆虫-」 50名

3. 標本の名前を調べる会

8月18日 地学・植物・昆虫・動物 41組91名

4. 植物教室

「公園の樹木をみる会」

5月26日 倉敷市寿町 倉敷みらい公園 17名
9月28日 倉敷市玉島柏島 玉島みなと公園 6名

5. 地学教室

10月6日 「岩石のステンドグラス作り」 30名
1月26日 「金鉱床の話と金鉱石の顕微鏡観察」 8名

6. 動物研究会

「第3回魚類調査」

6月30日 浅口市金光町八重 里見川 40名

7. むしむし探検隊

隊長 奥島雄一(館員)

副隊長 岡野貴司, 宮原康則, 中野一成, 加藤学, 千田喜博,
末長晴輝, 小川弘展, 韓受衡

カメラマン 越山洋三

アシスタント 神田佐奈恵(館員)

隊員(小5~高3) 13名

4月28日 オリエンテーション 29名

6月9日 第1回探検 備前市大多府島 17名

7月13日~9月16日 特別展「昆虫とあそぼうよ」会場係
(各自3日間以上) 19名10月1日~11月10日「しぜんしくらしき賞」作品応募
13名

11月3日 自然史博物館まつり参加 17名

12月22日 第2回探検 井原市芳井町上鳴蛇の穴 16名

3月21日 研究発表会 50名
(参加者延べ161名, 参加者満足度 100%)

8. 手作り教室

毎月第2日曜日 延べ483名

9. パオちゃんとクイズで遊ぼう

4月28日, 5月26日, 6月23日, 7月21日, 8月14日, 9月1日,
10月14日, 11月23日, 12月22日, 1月19日, 2月16日, 3月16日
延べ213名

10. 折り紙教室

7月21日, 10月14日, 1月26日, 2月23日, 3月23日
延べ146名

11. スライド映写会

12月14日 「岩手県の高山植物」 36名

12. 昆虫標本作り体験教室

観覧者を対象とした昆虫標本作り体験

(特別展のため5月~11月休止)

4月5日 3組, 2月16日 2組

13. 11月3日は自然史博物館まつり

日時 11月3日(日・祝)

時間 8時45分~16時

会場 倉敷市中央2丁目6-1

倉敷市立自然史博物館, くすのき広場

主催 倉敷市立自然史博物館

共催 倉敷市立自然史博物館友の会

後援 (社)倉敷観光コンベンションビューロー

協力 倉敷市環境政策課, 倉敷芸術科学大学・

岡山理科大学博物館学芸員課程, 倉敷市西中学校科学部,
岡山大学資源植物科学研究所, 倉敷昆虫館, 重井薬用植物園,
岡山クワガタ研究会, ニューロンサニター株式会社

[イベント]

開会式: 8時45分~9時

どんぐりごままわし選手権: 9時~15時30分

いもむしランド: 9時~16時

スズメバチの巣解体ショー: 11時~, 14時~

クイズラリー: 9時~16時

手作り教室(リース作り): 10時~12時

手作り教室(ぶんぶんゼミ): 14時~16時

手作り教室(がりがりトンボ): 14時~16時

バルーンアート: 10時~11時, 12時~13時, 14時~15時

ミュージアムバザー: 9時~16時

お宝探検ツアー: 昆虫9時30分~, 植物11時30分~, 地学13時30分~, 動物14時30分~

折り紙コーナー: 9時~16時

出前岡山大学資源植物科学研究所: 9時~16時

出前倉敷昆虫館・出前重井薬用植物園: 9時~15時

パオ&ナウママと記念撮影: 10時~12時

平成25年度友の会会員証コンテスト投票&発表: 9時~15時
ヘラクレスドーム: 9時~16時

喫茶コーナー: 9時30分~16時

ホネホネ鑑定団: 9時~16時

ニンテンドーDS野鳥図鑑を使って身近な野鳥クイズに挑戦:
9時~12時

昆虫トリアスロン: 9時~, 11時15分~, 14時~

缶バッジ作り: 10時~15時30分

さわって当てる毛皮クイズ: 9時~16時

(参加者数: 6,936名, 参加者満足度: 99%)



14. 出版物

(1) 今月の話題

No. 353	4月「クロゲンゴロウ」奥島雄一
No. 354	5月「河原の岩石」武智泰史
No. 355	6月「カブトムシの羽化観察」奥島雄一
No. 356	7月「カブトムシとクワガタムシの大好きな樹木」 狩山俊悟
No. 357	8月「偏光顕微鏡で見た花こう岩」武智泰史
No. 358	9月「ヒガシナメクジウオ」江田伸司
No. 359	10月「手のり毛虫と手のりクマバチ」奥島雄一
No. 360	11月「干支(ウマ)にちなんだ植物」狩山俊悟
No. 361	12月「石材として使われている石灰岩の仲間」 武智泰史
No. 362	1月「シメ」江田伸司
No. 363	2月「キョウチクトウスズメ」奥島雄一
No. 364	3月「東高梁川に生えていた植物」狩山俊悟

15. レファレンス

質問, 同定依頼, 研究協力, 原稿校閲, マスコミ取材等への対応

(1) 地学	97件	
(2) 植物	451件	
(3) 昆虫	356件	
(4) 動物	183件	
(5) その他	17件	計1, 104件

16. 学校園等見学ガイダンス

4月19日	鏡野町立上斎原中学校	9名	7月30日	天城子どもの家児童育成クラブ	30名
4月20日	岡山市立中山小学校	117名	7月30日	吉備中央町立吉備高原小学校	30名
4月25日	いずみ乙島保育園	25名	7月31日	岡山市立岡北中学校	4名
4月25日	岡山市立第二藤田小学校	74名	8月2日	岡山市立旭東中学校	18名
5月2日	岡山県立和気閑谷高等学校	161名	8月8日	こくぶんじのびのびクラブ	30名
5月2日	高梁市立中井小学校	29名	8月20日	倉敷市立ちゃや保育園	16名
5月8日	高梁市立福地小学校	10名	8月20日	倉敷市立藺小学校放課後子ども教室	111名
5月10日	高梁市立川面幼稚園	28名	8月20日	若竹の園	20名
5月10日	高梁市立高梁小学校	68名	8月21日	庄学区仲よしクラブ	70名
5月9日	岡山市立操南小学校	108名	8月30日	三重県立特別支援学校(玉城わかば学園)	
5月28日	倉敷市立中島幼稚園	71名	9月3日	倉敷市立連島東保育園	23名
5月31日	鏡野町立富中学校	22名	9月5日	乙島東幼稚園	14名
6月18日	笠岡市立まや幼稚園	35名	9月6日	倉敷市立万寿幼稚園	63名
6月19日	吉備中央町立豊野小学校	14名	9月6日	倉敷市立連島東幼稚園	27名
6月27日	倉敷市立倉敷西小学校	46名	9月6日	倉敷市立第二福田幼稚園	30名
7月2日	倉敷市立老松小学校	38名	9月6日	小谷かなりや第二保育園	21名
7月10日	倉敷市立倉敷東幼稚園	24名	9月6日	倉敷市立本荘幼稚園	15名
7月12日	倉敷市立倉敷幼稚園	48名	9月7日	たんぼぼ保育園	10名
7月13日	津山市太陽こども会	35名	9月10日	倉敷市立上成幼稚園	42名
7月17日	倉敷市立大内保育園	88名	9月10日	笠岡市立六島小学校	10名
7月19日	岡山市立さくら学園	21名	9月10日	笠岡市真鍋小学校	11名
7月24日	倉敷市立玉島東中学校	3名	9月10日	倉敷市立万寿東幼稚園	34名
			9月11日	倉敷市立御国幼稚園	117名
			9月11日	倉敷市立中洲幼稚園	42名
			9月11日	倉敷市立上の町幼稚園	12名
			9月11日	愛知県立安城養護学校	36名
			9月21日	リピート学童保育	9名
			9月25日	倉敷市立二万小学校	43名
			9月25日	倉敷市立粒江小学校	71名
			9月25日	倉敷市立豊洲小学校	50名
			9月25日	岡山県立岡山南支援学校	57名
			9月27日	真庭市立遷喬小学校	69名
			9月27日	笠岡市立中央小学校	90名
			9月27日	真庭市立勝山小学校	45名
			10月2日	福山市立川口小学校	98名
			10月3日	笠岡市立大井小学校	54名
			10月4日	若竹の園	27名
			10月4日	高梁市立成羽小学校	40名
			10月5日	岡山朝鮮初中級学校	30名
			10月8日	久米南町立神目小学校	18名
			10月8日	浅口市立六条院小学校	70名
			10月9日	浅口市立金光竹小学校	13名
			10月10日	玉野市立大崎小学校	39名
			10月11日	広島市立広島特別支援学校	22名
			10月11日	玉野市立八浜小学校	27名
			10月16日	すずらん保育園	64名
			10月16日	赤磐市立軽部小学校	41名
			10月16日	赤磐市立山陽北小学校	80名
			10月16日	倉敷市立藺小学校	39名

10月17日	倉敷市立連島南小学校	110名	1月31日	倉敷市立玉島小学校	22名
10月17日	ノートルダム清心女子大学附属小学校	77名	1月31日	倉敷市立味野中学校	14名
10月17日	浅口市立金光小学校	62名	1月31日	倉敷市立豊洲小学校	13名
10月18日	井原市立美星小学校	60名	1月31日	倉敷教育センター	12名
10月18日	倉敷市立柳田幼稚園	21名	2月4日	倉敷市立玉島保育園	28名
10月22日	井原市立稲倉小学校	37名	2月5日	金光学園中学校	215名
10月22日	総社市学校教育課ふれあい教室	13名	2月6日	倉敷市立穂井田保育園	12名
10月29日	倉敷市立柏島保育園	42名	2月6日	倉敷市立西阿知幼稚園	91名
10月29日	倉敷市立粒江幼稚園	30名	2月7日	倉敷市立大高小学校	181名
10月30日	吉備中央町立下竹荘小学校	8名	2月7日	倉敷市立船穂中学校	85名
10月31日	倉敷市立上成小学校	68名	2月7日	赤磐市立磐梨小学校	4名
10月31日	高梁市立落合小学校	37名	2月12日	倉敷市立第三福田保育園	24名
11月1日	矢掛町立美川小学校	38名	2月12日	倉敷市立水島小学校	26名
11月8日	早島町立早島支援学校	3名	2月12日	倉敷市立富田小学校	54名
11月8日	倉敷市立中洲小学校	139名	2月12日	倉敷市立水島小学校	29名
11月21日	倉敷市立帯江小学校	45名	2月12日	倉敷市立豊洲小学校	80名
11月21日	倉敷市立茶屋町小学校	211名	2月12日	倉敷市立呉妹小学校	25名
11月22日	倉敷市立聖和保育園	42名	2月12日	倉敷市立本荘小学校	25名
11月27日	倉敷市立連島西浦小学校	44名	2月12日	倉敷市立万寿小学校	29名
11月28日	総社市立泰小学校	66名	2月13日	倉敷市立穂井田小学校	12名
12月3日	岡山市立浦安小学校	96名	2月13日	倉敷市立旭丘小学校	45名
12月6日	倉敷市立乙島東小学校	25名	2月13日	倉敷市立川辺小学校	54名
12月17日	倉敷市立はやおき保育園	32名	2月13日	倉敷市立長尾小学校	143名
12月18日	倉敷市立赤崎保育園	51名	2月13日	倉敷市立琴浦北小学校	19名
12月18日	倉敷市立柳田保育園	47名	2月13日	倉敷市立茶屋町保育園	56名
12月19日	倉敷市立中島幼稚園	69名	2月18日	倉敷市立庄保育園	51名
12月20日	倉敷市立第一福田小学校	60名	2月18日	倉敷市立琴浦東幼稚園	53名
1月9日	まこと幼稚園	90名	2月18日	倉敷市立沙美小学校	17名
1月15日	倉敷市立琴浦西保育園	45名	2月19日	倉敷市立中洲保育園	76名
1月15日	倉敷市立連島北小学校	14名	2月19日	倉敷市立柏島小学校	51名
1月21日	倉敷市立中島幼稚園	67名	2月19日	倉敷市立霞丘小学校	5名
1月28日	倉敷市立連島西浦小学校	10名	2月19日	倉敷市立連島保育園	27名
1月28日	倉敷市立霞丘小学校	2名	2月19日	倉敷市立船穂小学校	71名
1月28日	倉敷市立玉島東中学校	15名	2月19日	倉敷市立第五福田小学校	104名
1月29日	倉敷市立倉敷東小学校	13名	2月20日	倉敷市立第五福田幼稚園	38名
1月29日	倉敷市立田の口保育園	47名	2月20日	倉敷市立中島小学校	155名
1月29日	倉敷市立第二福田小学校	25名	2月20日	岡山県健康の森学園支援学校	8名
1月30日	倉敷市立連島南小学校	34名	2月21日	倉敷市立中新田幼稚園	9名
1月30日	倉敷市立第五福田小学校	20名	2月21日	倉敷市立水島保育園	44名
1月30日	倉敷市立中庄小学校	47名	2月21日	倉敷市立味野小学校	60名
1月30日	倉敷市立黒崎中学校	5名	2月21日	倉敷市立倉敷南小学校	103名
1月30日	倉敷市立連島中学校	13名	2月21日	倉敷市立緑丘小学校	31名
1月29日	倉敷市立浦田保育園	27名	2月21日	鳥の子保育園	26名
1月29日	倉敷市立菅生小学校	15名	2月25日	倉敷市立大内保育園中洲分園	25名
1月30日	倉敷市立葦高小学校	27名	2月22日	倉敷市立真備東中学校	28名
1月30日	倉敷市立箭田小学校	11名	2月26日	倉敷市立乙島保育園	17名
1月30日	めばえ保育園	26名	2月26日	倉敷市立連島南幼稚園	50名
1月30日	倉敷市立庄小学校	30名	2月26日	倉敷市立中島保育園	21名
1月30日	倉敷市立児島小学校	20名	2月27日	倉敷市立上成保育園	47名
1月30日	倉敷市立西阿知小学校	15名	2月27日	倉敷市立玉島幼稚園	38名

2月27日	倉敷市立第四福田幼稚園	56名
2月28日	遍照保育園	36名
2月28日	まきびの里保育園	53名
3月4日	中山道幼稚園	91名
3月5日	新田保育園	48名
3月5日	第一福田保育園	33名
3月5日	八幡保育園	24名
3月11日	岡山西支援学校	28名
3月11日	倉敷市立旭丘幼稚園	84名
3月12日	若竹の園	21名
3月14日	岡山県立瀬戸高等支援学校	43名
3月14日	赤磐市立高陽中学校	109名
3月21日	八景中学校	26名
3月26日	あおば保育園	5名
3月27日	総社市生涯学習課放課後子ども教室	43名

17. 博物館実習生等の受け入れ

(1) 博物館実習

昆虫分野：8月6～9, 13～14日 小川弘展(鳥取大学)。
総合分野：8月13～18日 平井千瑛(高知大学), 林綾華(岡山理科大学), 日笠美那(岡山理科大学)。

(2) 博物館見学実習(当館職員が対応したもの)

5月25日 ぐらしき作陽大学 13名
10月26日 岡山大学文学部 39名

(3) インターンシップ

昆虫分野：8月13～18日, 8月20～23日(10日間) 荒木良元(岡山県立大学情報工学部)

(4) 小中高校生の実習(総合学習・環境学習・職場体験等)
[職場体験]

5月21日～23日 倉敷市立多津美中学校 4名
6月25日～28日 倉敷市立水島中学校 1名
6月26日～28日 倉敷市立真備東中学校 5名
9月11日～13日 倉敷市立連島南中学校 1名
9月18日～20日 倉敷市立西中学校 3名
10月16日～18日 倉敷市立東中学校 1名
10月22日～25日 早島町立早島中学校 1名
10月29日～31日 倉敷市立連島中学校 2名
11月19日～21日 倉敷市立東陽中学校 2名
11月20日～22日 倉敷市立南中学校 3名
12月10日～12日 倉敷市立福田南中学校 5名
2月10日～12日 岡山県立倉敷天城中学校 5名

[総合的な学習]

11月12日 岡山県立倉敷古城池高校 28名
12月17日 岡山県立倉敷南高等学校 1名

(5) 大学生の訪問(博物館実習を除く)

12月12日 倉敷芸術科学大学 1名

12月21日 倉敷芸術科学大学 1名
1月13日 山口大学 1名

18. 講師派遣(「出前講座」を含む)

(1) 狩山俊悟: 植物担当(21回)

4月2日「市民登山学校4月定例講座『植物について』」, 高松市創造都市推進局文化・観光・スポーツ部スポーツ振興課。

4月8日「春の山野草観察会」, 高梁野鳥の会。

4月19日「タンポポの調べ方講座」, 岡山市立京山公民館。

4月21日「倉敷みらい公園の生き物しらべ2012年度まとめ・植物」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

4月29日「新緑ウォーク in 草間台」, 草間台エコミュージアム推進協議会。

5月30日「出前講座/身近な野生植物の観察やお話(中山運動公園の樹木観察)」, 倉敷市公園緑地課。

6月6日「出前講座/身近な野生植物の観察やお話」, 倉敷市立葦高小学校。

6月8日「ぐらしき市民講座『体験ツアー型 おやじの放課後クラブ』」, 倉敷市市民活動推進課。

6月19日「出前講座/倉敷市立自然史博物館について」, 倉敷芸術科学大学。

7月13日「科学教室『美星の植物で標本作りにちょうせん!』」, 井原市美星図書館。

7月25日「ぼっけーでえー好き見川 川教室～水辺の植物を調査しよう～」, 金光学園中学・高等学校。

7月27～28日「宿泊自然観察会『大山の自然』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

8月8日「出前講座/身近な野生植物の観察とお話」, 倉敷市公立幼稚園教育研究会環境部会。

9月15日「自然観察会『ミズアオイ観察会～みんなで守ったミズアオイ～』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

9月16日「自然観察会『第18回シダの世界』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

11月12日「職場体験学習(施設見学・研究内容について)」, 岡山県立倉敷古城池高等学校。

11月12日「出前講座/身近な野生植物の観察やお話」, 清心女子高等学校。

11月18日「『サイエンスチャレンジ岡山2013兼第3回科学の甲子園全国大会岡山県予選』事前学習」, 金光学園高等学校。

1月21日「出前講座/倉敷市立自然史博物館について」, 倉敷瀬戸内ロータリークラブ。

1月26日「自然観察会『六島の自然』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

3月30日「特別企画『ミズアオイの種まきを手伝ってくださーい!』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

(2) 奥島雄一: 昆虫担当(11回)

6月19日 「どこでも昆虫採集」 倉敷市立葦高小学校3年134名。

7月20日 「特別展「昆虫とあそぼうよ」見学会」 (財)岡山県郷土文化財団 19名。

7月25日 「どこでも昆虫採集」 郷内児童クラブ 90名。

7月31日 「どこでも昆虫採集」 味っ子クラブ 50名。

8月3日 「特別展「昆虫とあそぼうよ」ギャラリートーク」倉敷市立市民学習センター 23名。

8月7日 「どこでも昆虫採集」 鴻の巣クラブ 68名。

8月13日 「どこでも昆虫採集：ムシムシ探検隊」 玉島市民交流センター 45名。

8月27日 「どこでも昆虫採集」 玉島わいわいクラブ 50名。

9月25日 「どこでも昆虫採集」 倉敷市立東幼稚園同窓会 30名。

10月15日 「PTA研修会昆虫採集」倉敷市立万寿東幼稚園 90名。

2月15日 「平成25年度ナチュラヒストリーの基礎講座」みんなでつくる自然史博物館・香川 36名。

(3) 江田伸司：動物担当 (4回)

5月17日～19日 「自然観察会『バードアイランド三宅島へアカコッコに会いに行こう!』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

12月3日 ノートルダム清心女子高等学校SSH 21名。

12月8日 「自然観察会『岡山後楽園で冬の鳥を探そう!』」, 倉敷市立自然史博物館友の会。

2月19日 笠岡市立真鍋中学校 10名。

19. マスコミ報道 (館名・氏名公表分のみ)

(1) 倉敷市立自然史博物館 (13件)

7月4日発行 山陽新聞 (社会), 「岡山県内初, セダカウロコアリいた! 希少種理科大生が発見」。

7月5日発行 山陽新聞 (倉敷・総社圏版), 「スズメバチが直径40センチの巣まるで芸術作品, 倉敷の三木さん宅で発見」。

7月15日以降放映, 玉島ケーブルテレビ, ニュース「特別展昆虫とあそぼうよ」。

7月15日放映, テレビせとうち, ニュース「特別展昆虫とあそぼうよ」。

7月21日発行 山陽新聞 (さん太タイムズ), 「学びの場いっぱい, わくわく夏休み, 昆虫」。

7月29日発行 山陽新聞 (社会), 「岡山のアブラゼミ, 初鳴き「全国最速」, 6月28日气象台観測, 平年より13日早く高温影響か」。

8月7日発行 産経新聞 (岡山), 「昆虫との触れ合いOK, 倉敷市立自然史博物館で企画展」。

8月27日放送 エフエムくらしき, 「小野須磨子のごごいちラジオ」, 「特別展昆虫とあそぼうよ」。

9月4日放送 FM岡山, 「フレッシュ・モーニング・オカヤマ」, 「特別展昆虫とあそぼうよ, 秋の鳴く虫展」。

11月28日発行 山陽新聞 (社会), 「玉野で岡山県内初, ベニイトトンボ確認, 岡山理科大中村准教授」。

2月13日発行 山陽新聞 (倉敷都市圏版), 「標本貸し出します, 倉敷市立自然史博物館, 鉱石やほ乳類の骨, ハチの巣…, 市内施設対象, 動植物など計60種」。

2月20日発行 中国新聞 (地域), 「市内の施設に標本貸します, 倉敷市立自然史博物館」。

2月25日発行 月刊タウン情報おかやま, 「手頃に遊ぶ! case 2, お手軽でおもしろい! 岡山ミュージアムめぐり, 倉敷市立自然史博物館」。

(2) 武智泰史：地学担当 (3件)

5月17日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ (ナウマンの小部屋), 「6月の催し物について」。

9月20日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ (ナウマンの小部屋), 「10月の催し物, 自然史博物館まつりについて」。

1月24日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ (ナウマンの小部屋), 「2月の催し物について」。

(3) 狩山俊悟：植物担当 (9件)

5月2日発行 備北民報, 「新緑や珍しい植物を観察, 草間台はガイド研修兼ねる」。

6月21日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ (ナウマンの小部屋), 「植物分野の登録標本が20万点を超えました」。

9月5日発行 朝日新聞, 「金田一さん, 『生誕地の池』誰が…, 『凶器』アカウキクサ, 真犯人は『渡り鳥』?」。

10月16日発行 山陽新聞, 「児島沖でヤマトウミヒルモ発見」。

10月18日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ (ナウマンの小部屋), 「今年の夏山の総括と30周年展の紹介」。

11月18日発行 朝日新聞, 「干支ちなんだ植物展」。

11月30日発行 山陽新聞, 「学術ゾーンの30年 発足以来, 友の会が協力」。

1月7日発行 山陽新聞, 「16種の標本・写真ずらり, えとにちなんだ植物展」。

3月21日放送 エフエムくらしき, 週間くらしきハッピーレディオ (ナウマンの小部屋), 「タンポポ調査・西日本2015」。

(4) 奥島雄一：昆虫担当 (21件)

4月19日放送 エフエムくらしき, 「ナウマンの小部屋」, 「新着資料展2013」。

6月2日発行 山陽新聞 (さん太タイムズ), 「ホテルの生態や観察ポイントは…, 奥島雄一学芸員 (倉敷市立自然史博物館) に聞く」。

6月28日放映 NHKテレビ, ニュース「赤いバツタ」。

7月12日発行 山陽新聞 (倉敷都市圏版), 「昆虫, 恐竜の骨見に行こう, 『森、設けクワガタ…』, 倉敷市立自然史博物館, あすから開館30周年展」。

7月19日放送 山陽放送ラジオ, 「ごごラジViViッと!」,
「特別展昆虫とあそぼうよ」.

7月19日放送 エフエムくらしき, 「ナウマンの小部屋」,
「特別展昆虫とあそぼうよ」.

8月13日放映 NHKテレビ, ニュース「むしむし探検隊」
(玉島市民交流センター).

8月日放映 テレビせとうち, 「カブト・クワガタムシの採
り方」.

8月15日発行 山陽新聞(倉敷・総社圏版), 「網で虫捕り
楽しいな, 玉島の公園で児童と保護者」.

8月20日放映 笠岡放送, 「ハッピーちゅーずでい」, 「特
別展昆虫とあそぼうよ」.

8月28日発行 山陽新聞(倉敷都市圏版), 「体験型好評に
ぎわう, 倉敷市立自然史博物館の「昆虫とあそぼうよ」, 森の
再現や遊び方紹介, 来館者1万人突破」.

9月10日放送 山陽放送ラジオ, 「ごごラジViViッと!」,
「秋の鳴く虫展」.

9月26日発行 パワフルキッズ(倉敷子どもセンター), VOL.
61, 「昆虫とあそぼうよ!、ガとチョウの違いつて!」.

10月29日放送 エフエムくらしき, 「夕方ワイドくらもん」,
「第13回11月3日は自然史博物館まつり」.

11月15日放送 エフエムくらしき, 「ナウマンの小部屋」,
「脊椎動物標本の収集について」.

12月8日発行 山陽新聞(さん太タイムズ), 「開館30周年
の倉敷市立自然史博物館, 標本70万点魅力いっぱい, “昆虫博
士”を育成, むしむし探検隊」.

1月31日放映 倉敷ケーブルテレビ, 「KCTワイド」, 「倉
敷まちかど博物館説明会」.

2月21日放送 エフエムくらしき, 「ナウマンの小部屋」,
「倉敷まちかど博物館」.

2月23日発行 山陽新聞(さん太タイムズ), 「『むしむし
探検隊』研究発表や講座, 来月21日に倉敷市立自然史博物館」.

2月25日発行 産経新聞(岡山), 「『害獣』標本で有効活
用, 生態知る手掛かりにも, 倉敷市立自然史博物館, 市民が技
術習得し作製」.

3月1, 5, 8, 12日放送 エフエムくらしき, 「声の広報
くらしき〜エフエムからこんにちは, 今週のトップページ」,
「倉敷まちかど博物館を開催, 自然史博物館」.

(5) 江田伸司: 動物担当 (3件)

8月16日放送 エフエムくらしき, 週刊くらしきハッピー
レディオ(ナウマンの小部屋), 「陸前高田市立博物館へ図
鑑を贈ろう!」.

9月11日発行. 山陽新聞, 「陸前高田市立博物館へ図鑑を
贈ろう!」.

12月20日放送 エフエムくらしき, 週刊くらしきハッピー
レディオ(ナウマンの小部屋), 来年度の友の会の行事につ
いて.

20. 学校用標本の貸出

岩石標本セット 1件

隕石標本セット 2件

化石標本セット 3件

鉱物標本セット 0件

21. 館内ボランティアの活動(敬称略)

パオちゃんとクイズであそぼう: 林 陽子 1回
学校園ガイド: 木下延子 1回, 裾分由美子 3回
山崎法子 5回

22. 倉敷市立自然史博物館友の会の活動

(1) 会員

個人会員 305名

家族会員 608名(176組)

賛助会員 10名(10組)

計 923名(491組) ※平成26年3月31日現在

(2) 役員

[会長] 榎本敬

[副会長] 天本隆士・榎原久美子・武田満子・中田太海・溝
手啓子・山崎法子・安原信一郎.

[評議員] 青野孝昭・東伸彦・天本隆士・磯野裕昭・伊藤邦
夫・稲神邦代*・入江和喜*・植松志帆*・江田伸司*・榎本敬
・大島宏美*・岡本泰典*・小川弘展*・奥島雄一*・小澤佑二
・片岡法子*・片岡博行*・片山久*・可兒義朗*・狩山俊悟*
・岸戸美津恵*・木下延子*・木村浩子*・國忠高広*・小橋理絵
子*・小島裕子・古屋野寛・近藤光宏・榎原久美子・坂本明弘
・坂本憲治・笹田富夫・佐藤國康*・島岡浩恵*・白神加奈
子*・末長晴輝*・裾分由美子*・高橋元*・武田満子・武智泰
史*・中田太海・中塚榮一*・中富明子*・野島淑子*・橋本恵
子*・橋本響*・橋本真由子*・藤野睦子*・古屋達規*・松村
真佐子*・溝手啓子・八島公雄*・安原信一郎・山崎法子・吉
岡勉*。(※は幹事を兼務)

[会計監査] 廣瀬正明・守安敦.

(3) 自然観察会(※は博物館と共催)

4月21日 第410回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2013年
春」* 86名

4月29日 第411回「倉敷市の鳥カワセミをさがそう!」倉
敷市児島小川 中山公園 32名

5月12日 第412回「おかやま自然探訪37」* 43名

5月17日~5月19日 第413回「バードアイランド三宅島へ
アカコッコに会いに行こう!」東京都三宅島
16名

6月1日 第414回「おかやま自然探訪38」* 32名

6月2日 第415回「スゲ観察会」真庭市菅谷 勝山美しい
森 23名

6月15日 第416回「ナゴヤダルマガエル観察会15」倉敷市
真備辻田 32名

6月16日 第417回「おかやま自然探訪39」* 46名

6月22日 第418回「カニの観察会」* 29名

6月30日 第3回「魚類調査」*40名
 7月27～7月28日 第419回「大山の自然」
 宿泊観察会 鳥取県西伯郡大山町大山 37名
 8月10日 第420回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2013
 年夏&セミのぬげがら調査」*118名
 9月8日 第421回「タケササ観察会」*36名
 9月15日 第422回「ミズアオイ観察会～みんなで守ったミ
 ズアオイ～」倉敷市加須山 倉敷市環境政策課・友の会主催
 34名
 9月16日 第423回「第18回シダの世界」英田郡西粟倉村大
 茅ダルガ峰 27名
 9月29日 第424回「バッタ釣り」*101名
 10月20日 第425回「横倉山の自然観察バスツアー」高知県
 高岡郡越知町横倉山 41名
 11月9日 第426回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2013
 年秋」*71名
 11月17日 第427回「コケ観察会」岡山市北区祇園龍ノロ
 グリーンシャワーの森 18名
 11月24日 第428回「おかやま自然探訪40」*43名
 12月8日 第429回「後楽園で冬の鳥を探そう」岡山市北区
 後楽園 岡山後楽園 24名
 1月19日 第430回「河原の岩石の観察会」* 21名
 1月26日 第431回「六島の自然」笠岡市六島 30名
 2月8日 第432回「倉敷みらい公園の生き物しらべ2014年
 冬」*14名
 3月8日 特別企画「高梁川流域連盟創設60周年記念・自然
 観察会」倉敷市寿町 倉敷みらい公園 高梁川流域連盟と
 共催 38名
 3月21日 第433回「みんなで溜川ウオッチング」倉敷市玉
 島 溜川公園 12名
 3月30日 特別企画「ミズアオイの種まきを手伝ってくだ
 さい」倉敷市加須山倉敷市環境政策課・友の会主催 51名

(4) 特別展 (博物館と共催)

7月13日～9月16日 第22回特別展「昆虫とあそぼうよ」
 7月14日 特別展ワークショップ「ハチのお恵み！みつろ
 うそく作り」8名
 7月17日 特別展ワークショップ「カイコからあなたへ！
 フンふん染め！！」6名
 8月11日 特別展ワークショップ「ハチのお恵み！みつろ
 うそく作り」21名
 8月11日 特別展ワークショップ「カイコからあなたへ！
 フン染めでコースターを作ろう！！」12名
 8月31日 特別展ワークショップ「カイコからあなたへ！
 フン染めでコースターを作ろう！！」6名
 8月31日～9月16日 特別展関連イベント「秋の鳴く虫展」
 9月29日 特別展関連イベント「バッタ釣り」

(5) 特別陳列 (博物館と共催)

1月13日～4月7日 「第20回しぜんしくらしき賞作品展」

4月20日～6月23日 「新着資料展2013」
 8月31日～9月16日 「秋の鳴く虫展」
 9月28日～12月23日 「倉敷市立自然史博物館30年のあゆ
 み」
 1月12日～4月6日 「第21回しぜんしくらしき賞作品展」

(6) 博物館講座 (博物館と共催)

7月7日 「昆虫の採集と標本作り」
 7月21日 「植物の採集と標本作り」
 10月6日 「岩石のステンドグラス作り」
 11月17日 「学芸員研究紹介 地学」
 12月7日 「みつろうでクリスマスキャンドル作り」
 12月7日 「色鉛筆で野鳥を描こう」
 1月26日 「金鉱床の話と金鉱石の顕微鏡観察」
 2月2日 「学芸員研究紹介 植物」
 3月8日 「学芸員研究紹介 動物」
 3月21日 「学芸員研究紹介 昆虫」

(7) 標本の名前を調べる会 (博物館と共催)

8月18日

(8) むしむし探検隊 (博物館と共催)

(9) 自然素材を使った手作り教室

毎月第2日曜日 学習コーナー (博物館と共催)
 6月1日 「くらしき環境フェスティバル」倉敷市水島東
 千鳥町 水島愛あいサロン (出前講座) 倉敷市環境学習セン
 ター主催 52名

8月31日 ゆすらカゴ作り講座 8名

12月15日 お飾り作り 講義室 55名

(10) グループ活動

毎週金曜日 溜川ウオッチンググループ 延べ263名
 毎月1回 シダグループ 延べ144名
 毎月1回 ご近所バードウオッチンググループ 延べ73
 名

随時 岡山県植物誌研究会 登録者数36名

(11) 第21回「しぜんしくらしき賞」

10月1日～11月10日 募集期間 応募総数44点

11月21日 審議会

1月12日～4月6日 入賞作品展 (博物館と共催)

(12) 平成25年度会員証デザインコンテスト

8月10日～11月1日 募集期間

11月3日 投票選考

(13) 第13回 11月3日は自然史博物館まつり (博物館と共催)

- (14) 会報「しぜんしくらしき」発行
4月21日
6月1日 85号, 9月1日 86号, 12月1日 87号, 3月1日 88号.
- (15) 連絡誌「倉敷市立自然史博物館友の会ニュース」の発行
4月13日 256号, 5月11日 257号, 6月8日 258号, 7月13日 259号, 8月10日 260号, 9月14日261号, 10月12日 262号, 11月9日 263号, 12月14日 264号, 1月14日 265号, 2月8日 266号, 3月8日 267号.
- (16) 総会・評議員会の開催
- (17) 幹事会の開催
4月13日, 5月11日, 6月8日, 7月13日, 8月10日, 9月14日, 10月12日, 11月9日, 12月14日, 1月11日, 2月8日, 3月8日.
- (18) あっせん
図書, 自然観察用品, 昆虫器具等.
- (19) その他
ホームページ及びメーリングリストの管理・運営.

V. 庶務

<p>1. 沿革</p> <p>昭和53年8月18日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会（13名）設置</p> <p>昭和55年3月13日 倉敷市庁舎等跡地利用協議会より、倉敷市庁舎等は「新しい文化施設を創設する気構えで、積極的に取り組む必要がある」との答申が出される</p> <p>昭和56年2月3日 倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利用並びに周辺開発特別委員会（13名）設置</p> <p>昭和57年3月2日 旧水道局庁舎を自然史博物館として改造することが、倉敷市議会旧倉敷市庁舎跡地利用並びに周辺開発特別委員会で確定</p> <p>昭和57年10月1日 自然史博物館基本構想並びに展示基本構想の策定を学識経験者（4名）に委託</p> <p>昭和57年10月19日 自然史博物館基本構想確定</p> <p>昭和57年11月27日 自然史博物館展示構想確定</p> <p>昭和58年11月3日 倉敷市立自然史博物館開館</p> <p>平成4年1月26日 倉敷市立自然史博物館友の会発足</p> <p>平成6年3月27日 開館10周年記念建物1階増設並びに改装工事完成</p> <p>平成9年2月4日 博物館法第12条の規定による登録博物館</p> <p>平成15年3月21日 第2展示室展示更新完成</p> <p>平成16年3月20日 第3展示室展示更新完成</p> <p>平成17年3月20日 第4展示室展示更新完成</p> <p>平成18年3月21日 第1展示室展示更新完成</p> <p>平成22年4月1日 倉敷消防署大高出張所跡地を倉敷市歴史資料整備室から移管し、倉敷市立自然史博物館大高仮収蔵庫として使用開始</p> <p>2. 各室現有面積（単位：㎡）</p> <p>(1) 展示室</p>	<p>エントランスホール 118.16</p> <p>常設展示室（第1展示室） 200.09</p> <p>常設展示室（第2展示室） 256.83</p> <p>常設展示室（第3展示室） 169.28</p> <p>常設展示室（第4展示室） 155.16</p> <p>特別展示室 69.96</p> <p style="text-align: right;">小計 969.48</p> <p>(2) 調査研究</p> <p>研究室 115.48</p> <p>工作室 45.56</p> <p>写真室 11.85</p> <p>暗室 11.35</p> <p style="text-align: right;">小計 184.24</p> <p>(3) 収蔵庫</p> <p>第1収蔵庫（動物・植物） 169.83</p> <p>第2収蔵庫（地学） 62.25</p> <p>液浸標本収蔵庫 18.69</p> <p>図書文献室 47.30</p> <p>大高仮収蔵庫（敷地面積708.10） 190.80</p> <p style="text-align: right;">小計 488.87</p> <p>(4) 教育普及</p> <p>学習コーナー 47.71</p> <p>ミニ水族館 14.37</p> <p>講義室 95.90</p> <p style="text-align: right;">小計 157.98</p> <p>(5) 庶務</p> <p>連絡室 35.88</p> <p>事務室 57.59</p>
---	--

会議室	55.45
倉庫	33.19
小計	182.11
(6) 機械設備	
機械室 (地階)	180.86
機械室 (収蔵庫用空調設備)	19.86
機械室 (屋階)	53.66
ボイラー室	20.25
エレベーター機械室	6.96
小計	281.59
(7) その他	
車庫	206.92
便所・廊下等	791.89
小計	998.81
現有面積合計	3,263.08

3. 組織

(1) 職員 (平成26年3月31日現在)

館長・嘱託 天本隆士 (総括)
 主幹・学芸員 江田伸司 (動物)
 主幹・学芸員 狩山俊悟 (植物)
 主任・学芸員 奥島雄一 (昆虫)
 副主任・学芸員 武智泰史 (地学)
 副主任 石井陽子 (庶務・経理・教育普及)
 嘱託 堀 幸子 (受付・庶務)
 嘱託 蒲生直未 (植物学芸補助)
 嘱託 長谷川清 (教育普及・学芸補助)
 嘱託 岩藤真美 (受付・広報・教育普及)
 嘱託 神田佐奈恵 (昆虫学芸補助)
 嘱託 新開 彩 (受付・教育普及・広報)
 臨時 (土日) 内田 乃 受付
 臨時 (土日) 渡辺裕也 植物学芸補助
 臨時 (土日) 成田勇樹 昆虫学芸補助
 臨時 (土日) 岡 夏未 受付

(2) 職員の異動

4月1日着任 副主任 石井陽子
 2月28日退任 臨時 岡谷ゆかり
 3月2日着任 臨時 岡 夏未
 3月31日退任 臨時 成田勇樹

(3) 倉敷市立自然史博物館協議会委員

[任期：平成25年12月1日～平成27年11月30日]

藪田 尊典 倉敷市議会文教委員会委員
 榎本 敬 倉敷市立自然史博物館友の会会長
 嶋井 香織 倉敷市立自然史博物館友の会会員
 河邊誠一郎 倉敷芸術科学大学教授
 小橋理絵子 倉敷市立自然史博物館友の会評議員

小林 祥一 岡山理科大学教授
 佐藤 國康 元川崎医科大学教授
 島岡 浩恵 倉敷市立自然史博物館友の会評議員
 園田 昌司 岡山大学資源植物科学研究所准教授
 地職 恵 岡山県自然保護センター自然保護指導員
 (敬称略, 順不同, 平成26年3月31日現在)

(4) 倉敷市立自然史博物館協議会の開催
 7月26日

4. 委員・役員委嘱

(1) 天本隆士：館長

25年4月1日～26年3月31日 「岡山県博物館協議会理事」 岡山県.

25年6月1日～27年5月31日 「倉敷市環境審議会委員」 倉敷市.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会副会長」 倉敷市立自然史博物館友の会.

(2) 武智泰史：地学担当

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年2月12日～26年2月12日 「標本救済ネットワークワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク.

(3) 狩山俊悟：植物担当

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会運営委員」 岡山県環境文化部自然環境課.

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会植物部会委員」 岡山県野生動植物調査検討会植物部会.

21年4月～継続 「すげの会監査」 すげの会.

22年7月16日～25年7月15日 「岡山県指定希少野生動植物保護巡視員 (ミズアオイ)」 岡山県環境文化部自然環境課.

24年2月12日～26年2月17日, 26年2月17日～28年2月 「西日本自然史系博物館ネットワーク理事」 西日本自然史系博物館ネットワーク.

24年2月12日～26年2月17日, 26年2月17日～28年2月 「標本救済ネットワークワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年5月15日～30年3月 「岡山理科大学附属高等学校スーパーサイエンスハイスクール外部評価委員」 岡山理科大学附属高等学校.

24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課.

(4) 奥島雄一：昆虫担当

22年5月10日～25年5月11日, 25年5月11日～ 「倉敷昆虫同好会幹事」 倉敷昆虫同好会.

15年11月25日～継続 「岡山県野生動植物調査検討会委員」 岡山県生活環境部.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会.

継続 「倉敷の自然をまもる会理事」 倉敷の自然をまもる会.

継続 「日本昆虫目録コムツキグループ調整担当」日本昆虫目録編集委員会.

25年1月1日～26年12月31日 「日本甲虫学会和文誌編集委員」 日本甲虫学会.

25年1月1日～26年12月31日 「日本甲虫学会評議員」 日本甲虫学会.

23年4月1日～26年3月31日 「岡山県環境影響評価技術審査委員」 岡山県生活環境部.

24年8月1日～26年7月31日 「岡山県自然環境保全審議会委員」 岡山県環境文化部自然環境課.

24年4月10日～26年3月31日 「小田川付替事業環境影響評価技術検討委員会委員」 国土交通省中国地方整備局.

24年2月12日～26年2月17日, 26年2月17日～28年2月 「標本救済ネットケースワーカー」 西日本自然史系博物館ネットワーク.

24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課.

25年4月1日～27年3月31日 日本昆虫学会中国支部岡山県委員 日本昆虫学会中国支部.

25年6月25日～26年3月31日 スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員 金光学園中学・高等学校.

平成25年度 GBIF事業協力者 地球規模生物多様性情報機構日本ノード.

24年7月1日～27年6月30日 希少野生動植物種保存推進員 環境省自然保護局野生生物課.

(5) 江田伸司：動物担当

昭和62年2月～継続 「日本野鳥の会岡山県支部幹事」日本野鳥の会岡山県支部.

平成15年11月25日～継続 岡山県野生動植物調査検討会運営委員.

平成19年7月30日～継続 岡山県野生動植物調査検討会動物部会部会長代理.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会評議員」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年4月22日～26年4月22日 「倉敷市立自然史博物館友の会幹事」 倉敷市立自然史博物館友の会.

24年7月1日～27年6月30日 「希少野生動植物種保存推進員」 環境省自然保護局野生生物課.

5. 会議等派遣

(1) 天本隆士：館長（4回）

5月17日 「岡山県博物館協議会役員会」 岡山県.

7月5日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市.

9月6日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市.

12月26日 「倉敷市環境審議会」 倉敷市.

(2) 狩山俊悟：植物担当（20回）

5月16日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会（第1回）」, 岡山県野生動植物調査検討会植物部会.

5月27日 「岡山県野生動植物調査検討会平成25年度第1回運営委員会」, 岡山県野生動植物調査検討会.

6月14日 「第20回自然史標本データ整備事業による標本情報の発信に関する研究会」, 国立科学博物館.

7月24日 「岡山県指定希少野生動植物保護巡視員（ミズアオイ）委嘱式」, 岡山県備前中県民局.

8月27日 「第7回備前市歴史文化基本構想策定委員会」, 備前市教育委員会.

8月31日 「『タンポポ調査・西日本2015』第1回調査マニュアル小委員会」, タンポポ調査・西日本実行委員会.

9月17日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2013年度第1回理事会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

9月26日 「第4回倉敷市生物多様性地域戦略策定委員会（オブザーバー）」, 倉敷市環境政策課.

10月19日 「『タンポポ調査・西日本2015』第2回調査マニュアル小委員会」, タンポポ調査・西日本実行委員会.

10月29日 「自然との共生おかやま戦略を推進するための支援機関のあり方を検討する会（第2回）」, 岡山県環境文化部自然環境課.

11月29日 「『全国的な自然史系標本セーフティネット構築』のためのワーキンググループ」, 国立科学博物館.

12月11日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2013年度第2回理事会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

2月3日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会植物部会（第2回）」, 岡山県野生動植物調査検討会植物部会.

2月6日 「岡山県野生動植物調査検討会平成25年度第2回運営委員会」, 岡山県野生動植物調査検討会.

2月15日 「平成25年度SSH外部評価委員会」, 岡山理科大学附属高等学校.

2月17日 「西日本自然史系博物館ネットワーク2014年総会」, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

2月17日 「S-Net研究会」, 国立科学博物館.

2月17日 「『瀬戸内海の自然探求』事業打ち合わせ」, 大阪市立自然史博物館.

2月18日 「第4回倉敷市生物多様性地域戦略策定委員会」(オブザーバー), 倉敷市環境政策課.

3月2日 「『タンポポ調査・西日本2015』調査説明会兼第2回調査実行委員会」, タンポポ調査・西日本実行委員会.

(3) 奥島雄一: 昆虫担当 (6回)

10月4日 「第7回小田川付替事業環境評価技術検討委員会」 国土交通省岡山河川事務所.

2月7日 「第8回小田川付替事業環境評価技術検討委員会」 国土交通省岡山河川事務所.

2月17日 「瀬戸内海総合調査研究会(仮称)打ち合わせ」 大阪市立自然史博物館.

2月18日 「第5回倉敷市生物多様性地域戦略策定委員会」(オブザーバー) 倉敷市環境政策課.

3月13日 「平成25年度第2回岡山県環境影響評価技術審査委員会」 岡山県環境文化部環境企画課.

3月13日 「倉敷市松くい虫被害対策連絡協議会」 倉敷市農林水産課.

(4) 江田伸司: 動物担当 (4回)

5月14日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会第1回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

5月27日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会第1回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会.

1月11日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会第2回動物部会」 岡山県野生動植物調査検討会動物部会.

2月6日 「平成25年度岡山県野生動植物調査検討会第2回運営委員会」 岡山県野生動植物調査検討会.

6. 学習支援

8月9日 「第1回おかやま教育支援活動メニューフェア」(岡山県教育庁主催)にブース展示(マービーふれあいセンター).

7. 広報活動

経常的に毎月のお知らせ案内, ホームページ, 「広報くらしき」, 「パワフルキッズ」, 「友の会ニュース」, 「FMくらしき」, 各種雑誌等を通してPRを行っている. そのほか, 新発見や話題性のあるニュースについては別途記者クラブへ広報資料を提供している.

メールマガジン登録者数 602人(平成26年3月31日現在), 平成25年度発行回数 18回.

8. 行政視察

2月19日 島根県立三瓶自然館サヒメル 1名

9. 職員の研修参加

9月17日 水損・津波被災資料の修復と保存(大阪市立自然史博物館), 狩山俊悟参加, 西日本自然史系博物館ネットワーク.

11月23日 日本甲虫学会第4回大会(東京農業大学), 奥島雄一参加, 日本甲虫学会.

1月13日 おかやま狩猟フォーラム(岡山国際交流センター), 奥島雄一参加, 岡山県・一般財団法人岡山県猟友会

10. 無料開放

(1) 市内の小・中学生対象

いきいきパスポート利用者数 5,198名

(2) 一般対象

5月5日 こどもの日 427名

11月3日 自然史博物館まつり 6,936名

11. 予算・決算

歳入(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
観覧料	1,113,000	1,558,160
内, 特別展開催	535,000	974,560
内, その他	578,000	583,600
書籍売払雑入	820,000	451,780
施設使用料	0	0
観光休憩所水道料	206,000	136,175
拾得金返還雑入	0	100
諸証明手数料	0	300
労働保険料精算雑入	0	0
全国科学博物館振興財団助成金	380,000	380,000
自治総合センター助成金	2,000,000	2,000,000
合計	4,519,000	4,526,515

歳出(単位:円)

科目名称	予算額	決算額
報酬	9,837,000	9,787,124
内, 委員報酬	71,000	71,000
内, 非常勤職員等報酬	9,766,000	9,716,124
給料	22,124,000	20,615,640
職員手当等	11,772,000	11,820,933
共済費	9,303,000	8,643,423
内, 報酬分	1,549,000	1,543,065
内, 職員分	7,754,000	7,100,358
報償費	582,000	581,086
内, 報償金	582,000	581,086
旅費	130,000	80,560
内, 費用弁償	4,000	0
内, 普通旅費	126,000	80,560
需用費	12,423,575	12,143,882
内, 消耗品費	2,618,097	2,617,948
内, 食糧費	12,000	12,000
内, 印刷製本費	2,621,000	2,619,000
内, 光熱水費	6,634,528	6,391,887
内, 修繕料	523,950	489,090
内, 飼料費	10,000	9,967
内, 医薬材料費	4,000	3,990
役員費	1,252,500	1,173,277
内, 通信運搬費	432,000	358,477
内, 手数料	820,500	814,800
委託料	3,007,875	2,992,803
使用料及び賃借料	83,000	80,800
備品購入費	657,000	600,300
負担金補助及び交付金	52,000	52,000
内, 負担金	52,000	52,000
合計	71,223,950	68,571,828

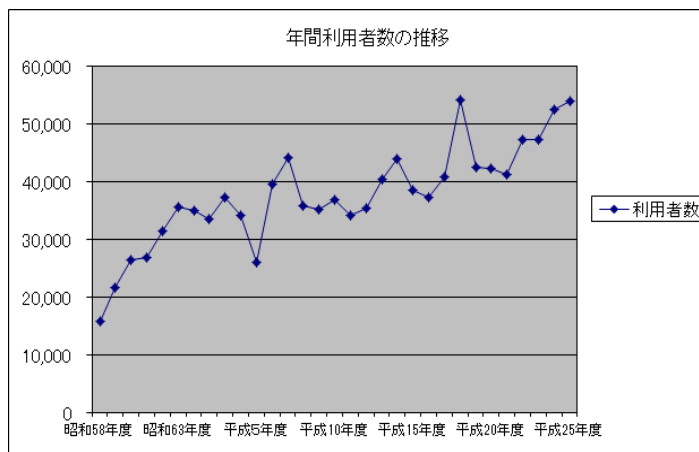
12. 年間利用者数

(1) 平成25年度利用者数

月	開館日数	有 料				有料入館者合計	無 料														無料入館者合計	館内利用者(※2)	来館者合計(A)	館外利用者(B)	利用者合計(A+B)
		通常		割引			個 人							団 体											
		一般	大学生	一般	大学生		高齢者	障がい者	小学生	中学生	高校生	保育・幼稚園	小学校	中学校	支援学校	高校	その他	特別観覧(※1)	乳幼児						
4	25	386	22	11	0	419	99	26	203	22	31	25	74	11	0	0	62	152	705	976	2100	118	2218		
5	27	347	29	22	0	398	85	20	218	40	18	99	224	22	0	161	0	263	219	1369	856	2623	128	2751	
6	25	452	112	3	29	596	118	28	174	83	8	35	60	0	0	0	50	195	751	948	2295	571	2866		
7	26	1956	41	40	0	2037	147	59	981	72	46	181	38	7	0	0	65	94	1012	2702	1043	5782	329	6111	
8	27	3389	37	35	0	3461	287	154	2067	165	401	36	0	18	0	0	211	145	1988	5472	888	9821	387	10208	
9	25	1351	48	7	47	1453	94	56	716	24	34	450	185	0	167	0	9	64	869	2668	975	5096	234	5330	
10	27	341	7	60	36	444	68	47	124	25	36	244	948	0	23	0	43	36	189	1783	897	3124	41	3165	
11	26	280	27	13	0	320	183	19	1982	84	84	42	543	0	3	30	0	3706	1319	7995	933	9248	151	9399	
12	23	264	63	5	0	332	56	11	101	13	15	199	187	0	0	0	34	150	766	778	1876	61	1937		
1	23	329	11	4	0	344	62	25	79	6	21	302	318	72	0	0	12	45	144	1086	839	2269	51	2320	
2	24	424	26	0	0	450	57	44	206	12	5	907	1292	472	8	0	0	58	213	3274	916	4640	50	4690	
3	26	554	40	7	0	601	61	48	242	30	13	306	0	135	71	0	41	52	323	1322	998	2921	101	3022	
計	304	10073	463	207	112	10855	1317	537	7093	576	712	2826	3869	737	272	191	381	4609	6773	29893	11047	51795	2222	54017	

- ・特別観覧(※1)：招待券持参者、友の会会員、無料開放日來館者等
- ・館内利用者(※2)：講義室での各種講座、学習コーナーでの手作り教室等参加者
- ・来館者合計(A)：有料入館者合計+無料入館者合計+館内利用者(※2)
- ・館外利用者(B)：自然観察会等参加者

(2) 年間利用者数の推移(単位：人)



(3) 学生個人・団体の市内外別内訳

月	個 人									団 体																	
	小学生			中学生			高校生			保育・幼稚園			小学校			中学校			支援学校			高校			その他		
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計
4	122	81	203	13	9	22	12	19	31	25	0	25	0	74	74	0	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	64	154	218	15	25	40	4	14	18	71	28	99	0	224	224	0	22	22	0	0	0	0	0	161	161	0	0
6	127	47	174	18	65	83	4	4	8	0	35	35	46	14	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	598	383	981	58	14	72	41	5	46	160	21	181	38	0	38	3	4	7	0	0	0	0	0	0	0	30	35
8	1193	874	2067	100	65	165	377	24	401	36	0	36	0	0	0	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	181	30
9	335	381	716	15	9	24	27	7	34	440	10	450	164	21	185	0	0	0	167	167	0	0	0	9	0	9	
10	70	54	124	13	12	25	24	12	36	120	124	244	218	730	948	0	0	0	23	23	0	0	0	30	13	43	
11	1939	43	1982	69	15	84	71	13	84	42	0	42	439	104	543	0	0	0	3	3	0	30	30	0	0	0	
12	58	43	101	9	4	13	0	15	15	199	0	199	91	96	187	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	54	25	79	4	2	6	15	6	21	302	0	302	318	0	318	72	0	72	0	0	0	0	12	0	12		
2	161	45	206	10	2	12	5	0	5	907	0	907	1288	4	1292	257	215	472	0	8	8	0	0	0	0	0	
3	132	110	242	21	9	30	6	7	13	215	91	306	0	0	0	135	135	0	71	71	0	0	0	41	41		
計	4853	2240	7093	345	231	576	586	126	712	2517	309	2826	2602	1267	3869	332	405	737	0	272	272	0	191	191	262	119	381

- ・その他：児童クラブ、子ども会等

○倉敷市立自然史博物館条例

昭和58年 9月22日
条例第28号

(目的及び設置)

第1条 自然史に関する科学について、資料を収集し、保管し、展示するとともに、その調査研究及び普及指導を行い、市民の教養文化の向上に寄与することを目的として本市に自然史博物館(以下「博物館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
倉敷市立自然史博物館	倉敷市中央2丁目6番1号

(事業)

第3条 博物館は、その目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 自然史に関する実物、標本、文献、図書、図表、写真、フィルム等(以下「博物館資料」という。)を収集し、保管し、展示すること。
- (2) 博物館資料を利用させること。
- (3) 自然史に関する科学についての調査研究並びに博物館資料の保管及び展示等に関する技術的研究を行うこと。
- (4) 自然史に関する講習会、研究会等を主催し、及びその開催を援助すること。
- (5) 他の博物館、学校、研究所等と連携協力し、刊行物及び情報の交換並びに博物館資料の相互貸借等を行うこと。
- (6) その他自然史に関する科学に関する事業

(職員)

第4条 博物館に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(常設展及び特別展)

第5条 博物館は、博物館資料を常時展示する常設展及び特別展を開催する。

- 2 常設展又は特別展を観覧しようとする者は、別表第1又は別表第2に定める観覧料を納付しなければならない。
- 3 前項の観覧料は、観覧の際、納付するものとする。

(博物館資料の利用)

第6条 博物館は、その所蔵する博物館資料を学術的研究等のために利用させることができる。

2 前項の博物館資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

3 教育委員会は、前項の許可に当たり、管理上必要な条件を付することができる。

(講義室の使用)

第7条 自然史に関する科学についての講習会、研究会等のため、博物館に講義室を設置する。

2 教育委員会は、前項の設置目的又は博物館の業務に支障を及ぼさない範囲内において、講習会、研究会等のため、講義室を使用させることができる。

3 講義室を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

4 教育委員会は、前項の許可に当たり、管理上必要な条件を付することができる。

5 第3項の許可を受けた者は、別表第3に定める使用料を納付しなければならない。

6 前項の使用料は、その許可の際、納付しなければならない。ただし、教育委員会において特別の理由があると認めるときは、別に納期限を定めて納付させることができる。

(使用料等の還付)

第8条 既納の観覧料及び使用料(以下「使用料等」という。)は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、その全部又は一部を教育委員会規則で定めるところにより還付することができる。

- (1) 災害その他使用者の責めに帰することができない理由により使用不能となつたとき。
- (2) 使用者が使用開始前に使用の取消しを届け出た場合で、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。
- (3) 使用者が使用開始前に使用許可の変更を申請した場合で、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、教育委員会において相当の理由があると認めるとき。

(使用料等の減免)

第9条 教育委員会は、公益上必要があると認めるときは、使用料等を減免することができる。

(目的外使用等の禁止)

第10条 第6条第2項又は第7条第3項の許可を受けた者は、その許可を受けた目的以外に使用し、又はその権利を他に譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(入館の制限等)

第11条 教育委員会は、次の各号の一に該当する者に対しては、博物館への入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 酩酊して他人に迷惑をかけるおそれのある者

- (2) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑をかけるおそれのある物品又は動物の類を携行する者
- (3) 許可なくして営業行為をし、又は張り紙若しくは広告を行う者
- (4) 施設又は博物館資料を損傷するおそれがあると認める者
- (5) 秩序又は風俗を乱すおそれがあると認める者
- (6) その他管理上支障があると認める者

(損害賠償)

第12条 施設又は博物館資料をき損又は滅失した者は、教育委員会の指示に基づき、これを原形に復し、又はその損害を賠償しなければならない。ただし、教育委員会においてやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会の設置)

第13条 博物館に倉敷市立自然史博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。
 2 協議会は、委員15人以内で組織する。
 3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱し、又は任命する。
 (1) 学校教育及び社会教育の関係者
 (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
 (3) 学識経験を有する者
 (4) 前3号に掲げる者のほか、教育委員会が必要と認める者
 4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員を生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 5 委員は、再任することができる。

(協議会の職務)

第14条 協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対し、意見を述べる機関とする。

(委任)

第15条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例の施行期日は、規則で定める。
 (昭和58年10月規則第53号で、同58年11月3日から施行)

(関係条例の改正)

2 特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例(昭和42年倉敷市条例第23号)の一部を次のように改正する。

別表中「

展示美術館協議会 委員	同 5,000円	同
----------------	----------	---

」の次に「

自然史博物館協議会 委員	同 5,000円	同
-----------------	----------	---

」を加える。

附 則(昭和62年6月30日条例第43号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成3年9月30日条例第17号)

(施行期日)

1 この条例は、平成3年10月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則(平成9年3月25日条例第4号)

(施行期日)

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の各種使用料等に係る規定は、この条例の施行の日以後に使用等の許可を受けた者について適用し、同日前に使用等の許可を受けた者については、なお従前の例による。

附 則(平成12年3月24日条例第28号)

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成18年3月24日条例第39号)

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則(平成24年3月16日条例第11号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成25年12月26日条例第50号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。

(その他の使用料等に係る経過措置)

2 この条例(第1条及び第34条を除く。)による改正後の各種使用料等に係る規定は、施行日以後に使用許可その他の行為が行われるものに係る使用料等について適用し、施行日前に当該行為が行われたものに係る使用料等については、なお従前の例による。

別表第1(第5条関係)

常設展観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	1人1回 150円	1人1回 100円
大学生	1人1回 50円	1人1回 30円
高校生以下	無料	

備考 金額には消費税及び地方消費税を含む。

別表第2(第5条関係)

特別展観覧料

区分	個人	団体(20人以上)
一般	1人1回につき540円の範囲内で教育委員会が別に定める額	
大学生		
高校生以下		

備考 金額には消費税及び地方消費税を含む。

別表第3(第7条関係)

講義室使用料

使用場所/使用時間	基本使用料			冷暖房の使用
	午前9時から午前12時まで	午後1時から午後5時まで	午前9時から午後5時まで	
講義室	432円	648円	1,080円	1時間につき756円

備考

- 1 冷暖房の使用時間の計算については、30分未満は切り捨て、30分以上は1時間として取り扱うものとする。
- 2 金額には消費税及び地方消費税を含む。

○倉敷市立自然史博物館条例施行規則

昭和58年10月14日
教育委員会規則第15号

(趣旨)

第1条 この規則は倉敷市立自然史博物館条例(昭和58年倉敷市条例第28号。以下「条例」という。)の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 倉敷市立自然史博物館(以下「博物館」という。)の開館時間は、午前9時から午後5時15分までとする。ただし、博物館への入館は閉館時刻の30分前までとする。
2 前項の規定にかかわらず、館長において必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日(この日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日当るときは、その日後においてその日に最も近い同法に規定する休日でない日とする。)
- (2) 12月28日から翌年の1月4日まで。
2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

(観覧券の交付)

第4条 条例第5条の規定により観覧料を納付したのに対して観覧券を交付するものとする。
2 教育委員会は必要と認めるとき、特別観覧券又は優待券を発行することができる。
3 観覧券の発売時間は、開館時刻から閉館時刻の30分前までとする。

(入館者の遵守事項)

第5条 入館者は、条例に規定するもののほか、次の事項を守らなければならない。
(1) 小学校就学前の幼児は、保護者又はそれに相当するものと同伴すること。
(2) 所定の場所以外で、喫煙又は飲食をしないこと。
(3) その他館長が必要と認め指示した事項

(資料の寄贈)

第6条 博物館に資料を寄贈しようとするもの(以下「寄贈者」という。)は、所定の寄贈申請書を館長に提出しなければならない。

2 前項の申請について、当該資料が博物館の資料として、
適当と認められるときは、館長は、所定の受領書を当該寄
贈者に交付し、寄贈を受けるものとする。

(資料の寄託)

第7条 博物館に資料を寄託しようとするもの(以下「寄
託者」という。)は、所定の寄託申請書を館長に提出しな
ければならない。

2 前項の申請について、当該資料が博物館の資料として
適当と認められるときは、館長は所定の資料受託書を当該
寄託者に交付し、寄託を受けるものとする。

(資料の返還)

第8条 寄託者が寄託期間中に、資料の返還を請求する
ときは、それが適当と認められるとき、館長に所定の返還申
請書を提出し、資料受託書と引き替えに資料を返還するも
のとする。

(資料の貸し出し)

第9条 条例第6条の規定により、博物館の資料貸し出
しを受けようとする者は、所定の貸出許可申請書を館長に提
出しなければならない。

2 前項の申請について、当該資料の貸し出しを適当と認
められるときは、館長は当該申請者に対し所定の貸出許可
書を交付し、資料を貸し出すものとする。

3 資料の貸し出し期間は30日以内とする。ただし、館長
が特に必要と認めるときはこの限りでない。

(講義室の使用)

第10条 条例第7条の規定により講義室の使用許可を受
けようとする者は、所定の使用許可申請書を館長に提出し
なければならない。

2 前項の使用許可をしたときは、館長は所定の使用許可
書を当該申請者に交付するものとする。

(使用者の遵守事項)

第11条 前条の規定により使用許可を得たものは、次の事
項を守らなければならない。

- (1) 定められた場所以外で火気を使用しないこと。
- (2) 許可を受けた設備以外は使用しないこと。
- (3) 使用する施設及び附属設備を管理し、取り締りの責
任をもつこと。
- (4) その他館長が必要と認め指示した事項

(使用料等の還付)

第12条 条例第8条ただし書の規定により、使用料又は観
覧料の還付を受けようとする者は、所定の還付申請書を教
育委員会に提出しなければならない。

2 使用料又は観覧料の還付率は、次のとおりとする。

- (1) 条例第8条第1号に該当する場合 100パーセント
- (2) 条例第8条第2号に該当する場合で、使用日の2日前
までに第8条に規定する使用取消届を提出したとき50パ
ーセント
- (3) 条例第8条第3号に該当する場合で、使用日の2日前
までに第8条に規定する変更許可申請がなされたとき
変更前と変更後の使用料の差額の50パーセント
- (4) 条例第8条第4号に該当する場合 教育委員会が相
当であると認める率

(使用料等の減免)

第13条 条例第9条に規定する使用料等の減免については、
次のとおりとする。

- (1) 小学校、中学校、高等学校及びこれに準ずる学校の教
職員が、学習活動のため児童又は生徒を引率して観覧する
とき 観覧料の全額を免除
 - (2) 65歳以上の老人及び心身障害者が観覧するとき 心
身障害者の場合はその介護人1名を含めて観覧料の全額を
免除
 - (3) 市又は市教育委員会が主催若しくは共催する自然史
に関する事業で講義室を使用するとき 使用料の全額を
免除
 - (4) 社会教育関係団体が主催する自然史に関する事業で
講義室を使用するとき 使用料の全額を免除
 - (5) その他教育委員会が相当と認めるとき 教育委員会
が相当と認める額を免除
- 2 前項第1号、第3号、第4号及び第5号に該当する場合
は、教育委員会に所定の減免申請書を提出しなければならない。

(博物館協議会の運営)

第14条 条例第13条及び第14条に規定する倉敷市立自然史
博物館協議会(以下「協議会」という。)に会長、副会長を
置く。

- 2 会長、副会長は委員の互選により定める。
- 3 会長は会務を総理し、協議会を代表し、会議の議長とな
る。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職
務を代行する。
- 5 会議は会長が招集する。
- 6 協議会は委員の過半数の出席により開催し、議事は出席
委員の過半数で決し、可否同数のときは議長が裁決する。
- 7 協議会に専門部会を置くことができる。
- 8 協議会の庶務は、博物館において行なう。
- 9 前項までに規定するもののほか、協議会の運営について
必要な事項は、会長が協議会に諮り定める。

(報告)

第15条 館長は、その月の博物館の利用状況について、翌月5日までに、文書により教育長に報告しなければならない。

(服務、文書の取り扱い等)

第16条 職員の服務、文書の取り扱い等については、倉敷市教育委員会事務局処務規則(昭和47年倉敷市教育委員会規則第14号)の例による。

(その他)

第17条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、昭和58年11月3日から施行する。

附 則(昭和62年3月25日教委規則第7号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成3年6月25日教委規則第4号)

この規則は、平成3年7月1日から施行する。

附 則(平成8年1月11日教委規則第2号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成12年3月24日教委規則第9号)

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則(平成14年3月25日教委規則第6号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成17年7月27日教委規則第22号)

この規則は、平成17年8月1日から施行する。

附 則(平成17年12月20日教委規則第36号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成18年3月24日教委規則第9号)

この規則は、平成18年4月1日から施行する。

○特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例(一部抜粋)

昭和42年2月1日

条例第23号

(報酬)

第2条 報酬の額は別表のとおりとする。

別表(第2条関係)

区分	報酬の額
自然史博物館協議会委員	日額 7,100円

利用案内

[開館時間]

9時～17時15分(入館は16時45分まで)

[案内図]

[休館日]

月曜日(祝日または振替休日の時は、その翌日)
年末年始(12月28日～1月4日)、臨時休館日

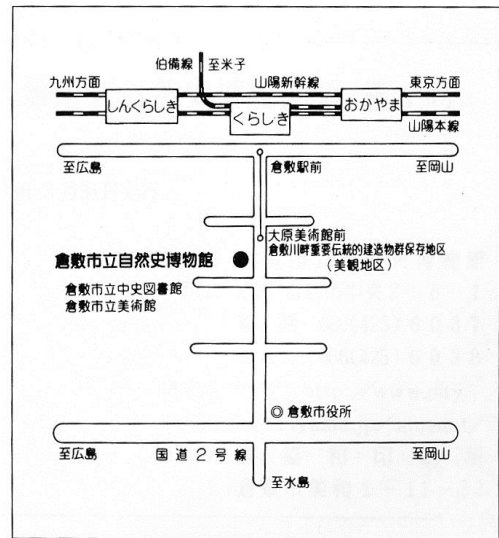
[観覧料]

一般: 150円(100円)

大学生: 50円(30円)

高校生以下: 無料

- ・かっこ内は20名以上の団体の場合.
- ・65歳以上の方、学齢未満の幼児、心身障がい者とその介護者1名は無料



[交通案内]

- ・自家用車の場合は付近の有料駐車場をご利用ください
- ・JR倉敷駅より、南へ徒歩約15分、または路線バスで「大原美術館前」下車

倉敷市立自然史博物館報 第23号 (平成25年度)

平成26年6月30日発行

発行者 倉敷市立自然史博物館

〒710-0046 岡山県倉敷市中央2-6-1

電話 (086)425-6037

FAX (086)425-6038

E-mail: musnat@city.kurashiki.okayama.jp

<http://www2.city.kurashiki.okayama.jp/musnat/index.htm>